

平成 26 年度 大学 入学者 選 抜

大学入試センター試験 受験案内 26

出願期間 平成 25 年 10 月 1 日(火)
～ 10 月 11 日(金) (消印有効)

試験期日 平成 26 年 1 月 18 日(土)・19 日(日)

★ 障害等のある方への受験上の配慮を希望する場合は、「出願前申請」ができます。

出願前申請受付 平成 25 年 8 月 1 日(木)～9 月 30 日(月)

この「受験案内」は、大学の入学手続きが終わるまで大切に保管してください。

はじめに【必ず読むこと！】

この冊子には、「検定料の払込みなど、大学入試センター試験の出願の際に誰もが行わなければならない重要な手続」と「受験票の再発行申請など、いざという時に必要な手続」が解説されています。出願前に必ずこの冊子を精読し、出願手続や試験の制度について十分に理解するようにしてください。

1 志望大学の利用教科・科目の確認について

大学入試センター試験に参加する大学は、入学志願者が大学入試センター試験において解答すべき教科・科目やその成績の入学者選抜における取扱いなどを、それぞれ定めています。志望大学の募集要項等でそれらをよく確認して、大学入試センター試験を受験してください。

2 受験教科事前登録制について

大学入試センター試験を受験するに当たっては、受験教科名及び科目数等について、あらかじめ出願時に申し出て、登録する必要があります（→p.12）。

これらの登録を正しく行わないと、希望する教科等を受験することができませんので、制度の内容をよく理解した上で出願してください。

3 障害等のある方への受験上の配慮の出願前申請について

大学入試センター試験の受験に際し、病気・負傷や障害等のために、解答方法、試験室、座席及び所持品等について配慮を希望する場合は、**受験上の配慮**を申請することができます。

この受験上の配慮については、配慮内容によって審査に時間がかかる場合もあるため、出願前に申請（平成25年8月1日（木）～9月30日（月）まで）を受け付けます。受験上の配慮を希望する場合は、できるだけ出願前に申請を行ってください（→p.14）。

4 リスニングで使用するイヤホンについて

リスニングではイヤホンを使用します。リスニング受験希望者はイヤホンが事前に耳に合うかを確認し、イヤホンが耳の形に合わず装着できないため、ヘッドホンの貸与を希望する場合は、出願時に**イヤホン不適合措置**を申請してください（→p.40）。使用するイヤホンは、在学する（又は出身）高等学校等やセンター試験参加大学で実際に試してみることができます。なお、試験当日にイヤホンが耳に合わないと申し出ても、対応しません。

5 登録内容の確認について

大学入試センターは出願書類を受理したのち、11月1日（金）までに届くように**確認はがき**（出願受理通知）を送付します。確認はがきは、大学入試センターに出願が受理されたことを通知するとともに、志願票記入事項のうち、受験教科名等の特に重要な登録内容を記載したものです。受領後は直ちに、登録内容の表示に誤りがないか確認してください（→p.23）。

万一、登録内容の表示に誤りがある場合や、志願票への記入誤り等により登録内容の訂正が必要となった場合は、直ちに大学入試センターに届け出てください。

また、大学入試センター試験の**受験票**（12月16日（月）までに到着）にも登録内容を表示しますので、再度、確認してください（→p.26）。

目 次

A 試験概要	
1 平成 26 年度大学入試センター試験の主な変更点	2 ページ
2 平成 26 年度大学入試センター試験実施日程	3
3 出題教科・科目等	4
4 試験期日・試験時間割	5
B 出願	
1 出願資格と証明書類	6
2 出願期間と出願方法等	11
3 受験教科事前登録制について	12
4 障害等のある方への受験上の配慮	13
5 成績通知	15
6 志願票の記入方法	16
7 検定料及び成績通知手数料の払込方法	21
C 出願後	
1 確認はがき（出願受理通知）～登録内容の確認	23
2 受験票・写真票・成績請求票・成績通知変更届	26
3 試験場の指定	28
4 出願後の各種手続	30
5 出願後の不慮の事故等による受験上の配慮	34
D リスニング	
1 リスニングの概要	35
2 リスニング受験上の注意	35
3 リスニングの進行	36
4 ICプレーヤーの操作	38
5 ICプレーヤーの操作体験	40
6 イヤホンが装着できない場合	40
7 解答時間中の事故等と再開テスト	41
E 試験	
1 受験に当たっての主な注意事項	42
2 追試験及び再試験	46
F 試験実施後	
1 正解・平均点等の発表	47
2 得点の調整	47
3 試験成績の大学への提供方法	48
G その他	
1 過年度の大学入試センター試験の成績を利用する選抜	49
2 志望大学に確認すること	49
3 個人情報の取扱い	50
H 高等学校等コード表	
1 高等学校，中等教育学校，特別支援学校，高等専門学校	51
2 高等学校卒業程度認定試験等，外国の学校等， 文部科学大臣の指定した者，認定，在外教育施設，専修学校の 高等課程	68

A
試験概要

B
出願

C
出願後

D
リスニング

E
試験

F
試験実施後

G
その他

H
高等学校等
コード表



試験概要

1 平成26年度大学入試センター試験の主な変更点

(1) 所持品の扱いについて (→p.42・43, (2) 試験時間中の注意事項)

試験当日の「所持品の扱い」について、以下のとおり変更があります。大学入試センター試験を受験するに当たっては、この「受験案内」と、受験票とともに送付する「受験上の注意」をよく読んで、試験に臨んでください。

○ 時計について (→p.42, ①所持品の扱い, ア)

時計については、辞書や電卓等の機能が付いているかどうかの判別が難しいものを使用している場合、監督者が試験時間中に機能の有無を確認するために、解答を中断せざるを得ないことがあります。静穏な受験環境を保持するため、今年度から、辞書や電卓等の機能が付いているかどうか判別が難しいもの、キッチンタイマーは使用できません。

【昨年度】

時計（辞書や電卓等の機能があるもの・秒針音のするもの・大型のものを除く。）

変更

【今年度】

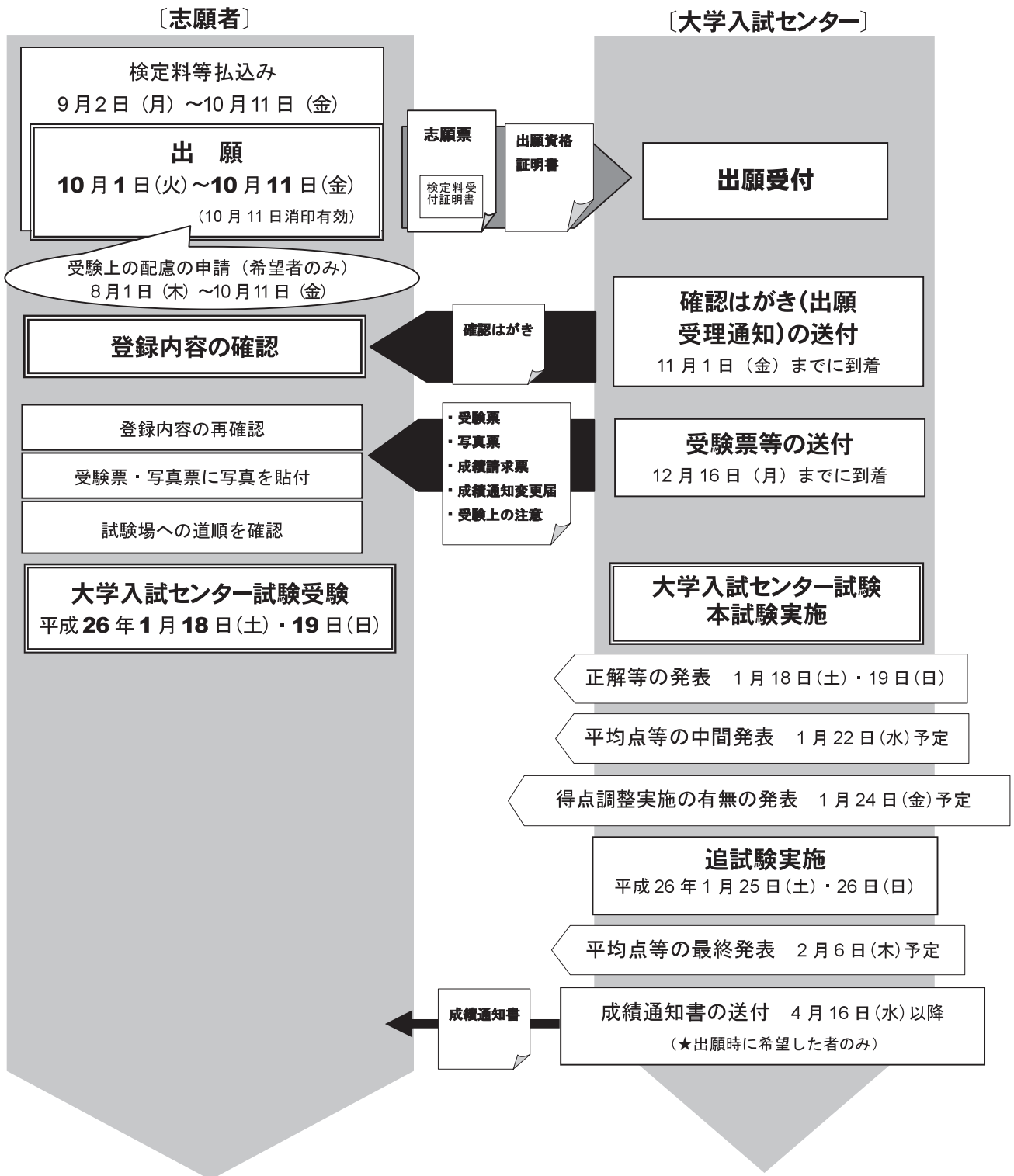
時計（辞書や電卓等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。）

(2) 登録内容の訂正について (→p.23～25)

登録内容を訂正する場合、昨年度は訂正する内容にかかわらず、一つの様式で届け出る必要がありました。今年度は以下のとおり、訂正する内容に応じて使用する様式が異なります。

- ① 氏名、連絡先等を訂正する場合……………「氏名等変更・訂正届 (→p.32)」を使用。
- ② 登録教科等を訂正する場合……………「登録教科等訂正届 (→p.25)」を使用。
 - ・登録教科等訂正届を提出する際は、「確認はがきのコピー」をはり付ける必要があります。
 - ・受験教科数が「2教科以下→3教科以上」又は「3教科以上→2教科以下」となる場合は、再度、変更後の検定料を払い込み、「検定料受付証明書」もはり付ける必要があります。

2 平成 26 年度大学入試センター試験実施日程



3 出題教科・科目等

教科	グループ	出題科目 (→注1)	出題方法等	科目選択の方法	試験時間(配点) (→注2)
国語		『国語』	「国語総合」, 「国語表現Ⅰ」の内容を出題範囲とし, 近代以降の文章, 古典(古文, 漢文)を出題する(→注3)。		80分(200点)
地理歴史		「世界史A」 「世界史B」 「日本史A」 「日本史B」 「地理A」 「地理B」		左記出題科目の10科目のうちから最大2科目を選択し, 解答する。 ただし, 同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない(→注4)。 なお, 受験する科目数は出願時に申し出ること。	1科目選択 60分(100点) 2科目選択 130分(うち解答時間120分) (200点) (→注5)
公民		「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	『倫理, 政治・経済』は, 「倫理」と「政治・経済」を総合した出題範囲とする。		
数 学	①	「数学Ⅰ」 『数学Ⅰ・数学A』	『数学Ⅰ・数学A』は, 「数学Ⅰ」と「数学A」を総合した出題範囲とする。	左記出題科目の2科目のうちから1科目を選択し, 解答する。	60分(100点)
	②	「数学Ⅱ」 『数学Ⅱ・数学B』 『工業数理基礎』※ 『簿記・会計』※ 『情報関係基礎』※	『数学Ⅱ・数学B』は, 「数学Ⅱ」と「数学B」を総合した出題範囲とする。 ただし, 次に記す「数学B」の4項目の内容のうち, 2項目以上を学習した者に対応した出題とし, 問題を選択解答させる。 〔数値計算とコンピュータ〕 『簿記・会計』は, 「簿記」及び「会計」を総合した出題範囲とし, 「会計」については, 会計の基礎, 貸借対照表, 損益計算書, 財務諸表の活用の4項目の内容のうち, 会計の基礎を出題する。 『情報関係基礎』は, 専門教育を主とする農業, 工業, 商業, 水産, 家庭, 看護, 情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する基礎的科目を出題範囲とする。	左記出題科目の5科目のうちから1科目を選択し, 解答する。 ただし, ※が付された科目の問題冊子の配付を希望する場合は, 出願時に申し出ること。	60分(100点)
理 科		「理科総合A」 「理科総合B」 「物理Ⅰ」 「化学Ⅰ」 「生物Ⅰ」 「地学Ⅰ」		左記出題科目の6科目のうちから最大2科目を選択し, 解答する。 なお, 受験する科目数は出願時に申し出ること。	1科目選択 60分(100点) 2科目選択 130分(うち解答時間120分) (200点) (→注5)
外国語		『英語』 『ドイツ語』※ 『フランス語』※ 『中国語』※ 『韓国語』※ (→注6)	『英語』は, 「オーラル・コミュニケーションⅠ」及び「英語Ⅰ」に加えて「オーラル・コミュニケーションⅡ」と「英語Ⅱ」に共通する事項を出題範囲とする。	左記出題科目の5科目のうちから1科目を選択し, 解答する。 ただし, ※が付された科目の問題冊子の配付を希望する場合は, 出願時に申し出ること。	【筆記】 80分(200点) 【リスニング】 (『英語』のみ) 60分 (うち解答時間30分) (50点)

(注1) 本表中において『』で記載しているものは, 2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。

(注2) 国語, 理科及び外国語(『英語』を除く。)は, 各教科について1試験時間とし, 地理歴史及び公民については, 合わせて1試験時間とします。数学は, ①及び②の出題科目のグループごとに, 外国語『英語』は, 筆記とリスニングに試験時間を分けます。

- (注 3) 『国語』の出題分野別の配点は、「近代以降の文章(2問 100点), 古典(古文(1問 50点), 漢文(1問 50点))」とします。なお、国語の出題分野のうち、大学が指定した分野のみを解答する場合でも、国語の試験時間は80分です。
- (注 4) 地理歴史及び公民の「科目選択の方法」欄中の「同一名称を含む科目の組合せ」とは、「世界史 A」と「世界史 B」, 「日本史 A」と「日本史 B」, 「地理 A」と「地理 B」, 「倫理」と『倫理, 政治・経済』及び「政治・経済」と『倫理, 政治・経済』の組合せを指します。
- (注 5) 地理歴史及び公民並びに理科の試験時間において「2科目受験する」と登録した場合は、解答順に第1解答科目及び第2解答科目に区分し各60分間で解答を行いますが、第1解答科目及び第2解答科目の間に答案回収等を行うために必要な時間を加え、試験時間は130分とします。
- (注 6) 外国語において『英語』を選択する受験者は、原則として、筆記とリスニングの双方を解答してください。リスニングは、音声問題を用い30分間で解答を行いますが、解答開始前に受験者に配付したICプレーヤーの作動確認・音量調節を受験者本人が行うために必要な時間を加え、試験時間は60分となります。なお、『英語』以外の外国語の筆記を受験した場合、リスニングを受験することはできません。

4 試験期日・試験時間割

期 日	出 題 教 科 ・ 科 目	試 験 時 間 (→注 1, 2)
平成 26 年 1 月 18 日(土)	地理歴史 公 民	「世界史 A」 「世界史 B」 「日本史 A」 「日本史 B」 「地理 A」 「地理 B」 「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 「倫理, 政治・経済」 2 科目受験 9:30～11:40 1 科目受験 10:40～11:40 (→注 3)
	国 語	「国語」 13:00～14:20
	外 国 語	「英語」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」 【筆記】 15:10～16:30 【リスニング】 「英語」のみ 17:10～18:10
1 月 19 日(日)	理 科	「理科総合 A」 「理科総合 B」 「物理 I」 「化学 I」 「生物 I」 「地学 I」 2 科目受験 9:30～11:40 1 科目受験 10:40～11:40 (→注 3)
	数 学 ①	「数学 I」 「数学 I・数学 A」 13:00～14:00
	数 学 ②	「数学 II」 「数学 II・数学 B」 「工業数理基礎」 「簿記・会計」 「情報関係基礎」 14:50～15:50

- (注 1) 試験室への入室時刻については、受験票(→p.26)とともに送付する**受験上の注意**において指示します。
- (注 2) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、リスニングは、試験開始時刻(17:10)までに入室していない場合は受験することができません。
- (注 3) 「地理歴史, 公民」及び「理科」の試験時間については、登録した科目数(1又は2科目)によって試験開始時刻が異なります。
 なお、「2科目受験する」と登録した場合は、遅刻者の試験室への入室限度である9:50までに入室しないと、後半の第2解答科目を含めて、その試験時間は一切受験することができません。また、第1解答科目と第2解答科目の間の10分間は、トイレ等で一時退室はできません(→p.42)。

B 出 願

1 出願資格と証明書類

平成 26 年度大学入試センター試験に出願できる者は大学入試センター試験に参加する大学へ入学を志願し、次表のいずれかの出願資格に該当する者です。提出が必要な資格証明書は、次表のとおりです。

* 出願資格及び出願資格を証明する書類について疑問がある場合は、出願期間の前にできるだけ早く大学入試センター事業第 1 課 (→裏表紙) に問い合わせてください。特に外国の学校等の資格で出願する志願者は、出願資格の確認等に時間を要する場合がありますので、早めに問い合わせてください。

出 願 資 格		資 格 証 明 書
「高等学校」(特別支援学校の高等部を含む。)又は「中等教育学校」を平成 26 年 3 月卒業見込みの者		不要(学校長が一括証明)
「高等学校」(特別支援学校の高等部を含む。)又は「中等教育学校」を卒業した者		卒業証明書(原本) * 出身学校長が発行するもの * 発行年月日は問わない。 * 調査書・成績証明書は不可 * 旧姓(名)の卒業証明書を使用する場合は、「婚姻により(旧姓)から(現姓)になった」などのように、姓(名)が変わった理由を証明書の余白に記載すること。
「高等専門学校」第 3 学年を修了した者又は平成 26 年 3 月修了見込みの者		第 3 学年修了若しくは修了見込みの証明書又は卒業証明書(原本) * 高等専門学校長が発行するもの
外国の学校等	外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又は平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者(→注 1-1)	当該課程の修了又は修了見込みを証明する書類(Diploma)などのコピー * 出身学校長が発行するもの
	上欄に準ずる者(→注 1-2~1-4)	教育施設の当該課程の修了又は修了見込みを証明する書類のコピー * 当該教育施設の長が発行するもの 又は検定の合格証書のコピー * 検定試験実施機関の長が発行するもの
在外教育施設(→注 2)	文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者	修了(卒業)又は修了(卒業)見込みの証明書(原本) * 当該教育施設の長が発行するもの
専修学校の高等課程を卒業(修了)した者又は卒業見込み(修了見込み)の者(→注 3)		卒業(修了)又は卒業(修了)見込みの証明書(原本) * 専修学校長が発行するもの

出 願 資 格	資 格 証 明 書
文部科学大臣の指定した者 *昭和 23 年文部省告示	卒業又は卒業見込みの証明書（原本） *学校長が発行するもの
国際バカロレア資格取得者（→注 4） アビトゥア資格取得者（→注 5） バカロレア資格（フランス共和国）取得者（→注 6）	資格証書のコピー
国際的な評価団体の認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者又は修了見込みの者（→注 7）	① 修了又は修了見込みの証明書（原本） ② 当該教育施設が認定を受けた証明書（原本） *いずれも当該教育施設の長が発行するもの
その他文部科学大臣の指定した者（旧制諸学校出身者等）（→注 8）	卒業（修了）証明書又はこれに準ずるもののコピー
高等学校卒業程度認定試験等（問い合わせ等→注 9） *平成 26 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの	高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定に合格した者 合格証書のコピー又は合格証明書（原本） *合格証明書は文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課に請求し入手すること。 *発行年月日は問わない。
高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者 *科目合格者のうち、合格に必要な残りの試験科目に相当する科目の単位を、高等学校等で平成 26 年 3 月 31 日までに修得見込みの者（→注 10）	高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書（原本） *文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課に請求し入手すること。 又は次の①及び② ① 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定の「科目合格通知書」のコピー ② 試験科目に相当する科目の単位修得見込証明書（原本） *①は文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課に、②は在学する学校にそれぞれ請求し入手すること。
平成 25 年度第 2 回高等学校卒業程度認定試験に出願している者	平成 26 年度大学入学者選抜大学入試センター試験出願資格申告書 *この申告書は平成 25 年度第 2 回高等学校卒業程度認定試験の受験案内に様式が記載されているので、文部科学省から交付された同認定試験受験票のコピーをはり付け、作成すること。
いわゆる「飛び入学」で大学に入学した者（学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者）であって、当該者をその後に入学者とする大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの	「その後に入学者とする大学」において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたことを証明する書類（原本） *当該大学の学長が発行するもの
大学において、個別の入学資格審査による認定を受けた者（→注 11-1・11-2）	認定を受けたことを証明する書類のコピー *当該大学の学長が発行するもの

(注 1-1) 外国にある学校（インターナショナルスクール等）の課程を修了した者は、我が国における大学入学資格が認められない場合がありますので、早めに次のものを大学入試センター事業第1課（→裏表紙）に郵送し（封筒の表面に「出願資格照会」と朱書すること。）出願資格の有無を照会してください。①当該課程の修了又は修了見込みを証明する書類（Diplomaなど）のコピー，②氏名、住所、電話番号、小学校～高等学校までの履歴を記入した用紙（様式自由）

(注 1-2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で、平成26年3月31日までに18歳に達するもの（大韓民国の「高等学校卒業学力検定考試」，アメリカ合衆国の「GED test」等がこれに該当します。）

(注 1-3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。）で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程又は次表の上欄及び中欄に掲げる施設において研修並びに同表の下欄に掲げる施設における我が国の大学に入学するために必要な教科に係る教育をもって編成される当該課程を修了し、かつ、平成26年3月31日までに18歳に達するもの

上欄	中国帰国者定着促進センター（埼玉県），大阪中国帰国者定着促進センター，福岡中国帰国者定着促進センター
中欄	北海道，山形県，埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県，長野県，愛知県，京都府，大阪府，広島県，福岡県の各中国帰国者自立研修センター
下欄	埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県，長野県，愛知県，京都府，大阪府，広島県，福岡県の各中国帰国者自立研修センター

(注 1-4) 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされるものに限る。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた次の教育施設の当該課程を修了した者又は平成26年3月31日までに修了見込みの者であって、平成26年3月31日までに18歳に達するもの

所在地	平成23年3月30日現在で確認されている教育施設の名称
埼玉県	エスコーラ・インテルクートウラウ・ユニフィカーダ・アルコ・イリス，コロンビア・インターナショナルスクール
東京都	インドネシア学校東京，カナディアンインターナショナルスクール，東京韓国学校中・高等部，東京中華学校，リセ・フランコ・ジャポネ・ド・東京柳北校（旧リセ・フランコ・ジャポネ・ド・トウキョウ）
神奈川県	東京横浜独逸学園，横浜中華学院
長野県	セントロ・エドカショナル・ノヴォ・ダマスコ
岐阜県	コレージオ・イザキ・ニュートン
静岡県	エスコーラ・アウカンセ，エスコーラ・ノヴァ・エラ，セントロ・エドカショナル・イ・プロフィシオナリザンチーCEPブラジル
愛知県	コレージオ・ブラジルージャボン・プロフェソール・シノダ
三重県	ニッケン学園

* 次の教育施設については、平成18年2月6日以降に修了した者に限ります。（平成18年2月5日以前に修了した者は注1-3の準備教育を行う課程を修了する必要があります。）

所在地	平成23年3月30日現在で確認されている教育施設の名称
茨城県	インスチツート・エドゥカレ（旧エスコーラ・ピンゴ・デ・ジェンテ），エスコーラ・エ・クレシエ・ド・グルーボ・オピソン
群馬県	インスチツート・エドカショナル・ジェンテ・ミウダ，インスチツート・エドカショナル・セントロ・ニッポ・ブラジレイロ・デ・オイズミ，エスコーラ・パラレロ各種学校（旧エスコーラ・パラレロ太田校），コレージオ・ピタゴラス・ブラジル太田校
山梨県	アルプス学園（旧コレージオ・ピタゴラス・ブラジル山梨校）

所在地	平成 23 年 3 月 30 日現在で確認されている教育施設の名称
長野県	コレージョ・エ・クレシェ・サウ・エ・ルス，長野日伯学園（旧コレージョ・ピタゴラス・ブラジル長野校）
岐阜県	セントロ・エドカショナル・ノヴァ・エターパ，ソシエダーデ・エドカショナル・ブラジリアン・スクール，HIRO 学園エスコラ・ブラジレイラ・プロフェソール・カワセ（旧エスコラ・ブラジレイラ・プロフェソール・カワセ）
静岡県	エスコラ・ブラジル（旧エスコラ・ブラジレイラ・デ・ハママツ），コレージョ・ピタゴラス・ブラジル浜松校，伯人学校イーエーエス浜松（旧エスコラ・アレグリア・デ・サベール浜松校）
愛知県	エスコラ・サンパウロ，エスコラ・ネクター，コレージョ・ドン・ボスコ，コレージョ・ピタゴラス・ブラジル愛知校（旧コレージョ・ピタゴラス・ブラジル半田校），伯人学校イーエーエス豊田（旧エスコラ・アレグリア・デ・サベール豊田校），伯人学校イーエーエス豊橋（旧エスコラ・アレグリア・デ・サベール豊橋校），伯人学校イーエーエス碧南（旧エスコラ・アレグリア・デ・サベール碧南校）
三重県	伯人学校イーエーエス鈴鹿（旧エスコラ・アレグリア・デ・サベール鈴鹿校）
滋賀県	日本ラチーノ学院（旧コレージョ・ラティエーノ・デ・シガ）

* 次の教育施設については，注 1-3 の準備教育を行う課程を修了する必要があります。

所在地	平成 23 年 3 月 30 日現在で確認されている教育施設の名称
静岡県	ムンド・デ・アレグリア学校（ペルー共和国の学校の課程と同等の課程に限る。）

* 以上の教育施設については，今後追加されることがあります。

* コレージョ・ピタゴラス・ブラジル真岡校（栃木県），エスコラ・パラレロ伊勢崎校（旧エスコラ・パラレロ東村校）（群馬県），セントロ・エドカショナル・カナリーニョ（埼玉県），セントロ・デ・アプレンジザージェン・ロゴス（埼玉県），エスコラ・パラレロ伊那校（長野県），インスチット・エドカショナル・エマヌエウ（岐阜県），エスコラ・ウノ・デ・エデュカソン・インファンチウ・エンシーノ・フンダメンタウ・エ・エンシーノ・メディオ（静岡県），エスコラ・ニッポ・ブラジレイラ（静岡県），コレージョ・アウレオ（愛知県），京都韓国中学（京都府）を修了した者は大学入試センター事業第 1 課（→裏表紙）まで照会してください。

(注 2) 早稲田大学系属早稲田渋谷シンガポール校，スイス公文学園，立教英国学院，帝京ロンドン学園，慶應義塾ニューヨーク学院，上海日本人学校及び如水館バンコクの各高等部がこれに該当します（平成 25 年 4 月 20 日現在）。

下記の教育施設は，在外教育施設としての認定を取り消された又は指定を解除されているが，取り消された又は解除された日以前に修了した者は，文部科学大臣が指定した者に該当します。

教育施設の名称	認定を取り消された又は指定を解除された日
ブレーメン国際日本学園	平成 11 年 12 月 17 日
英国四天王寺学園	平成 13 年 3 月 31 日
英国暁星国際学園	平成 14 年 8 月 14 日
駿台アイルランド国際学校	平成 15 年 3 月 31 日
アルザス成城学園	平成 17 年 3 月 31 日
テネシー明治学院	平成 19 年 3 月 31 日
東海大学付属デンマーク校	平成 20 年 3 月 31 日
ドイツ桐蔭学園	平成 24 年 3 月 31 日
フランス甲南学園トゥレーヌ高等部（旧トゥレーヌ甲南学園）	平成 25 年 3 月 31 日
サウスクイーンズランドアカデミー	平成 25 年 3 月 31 日

(注 3) 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

- (注 4) 国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で平成 26 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの
- (注 5) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で平成 26 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの
- (注 6) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で平成 26 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの
- (注 7) 外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC, ACSI, CIS）の認定を受けたものに置かれる 12 年の課程を修了した者又は平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者で、平成 26 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの
- * 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体は、今後追加されることがあります。
 - * 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体に認定されているかどうかは、在学（卒業）している教育施設に確認してください。

所在地	平成 24 年 12 月 21 日現在で確認されている教育施設の名称
北海道	北海道インターナショナルスクール
宮城県	東北インターナショナルスクール
埼玉県	コロンビア・インターナショナルスクール
東京都	セント・メリーズ・インターナショナルスクール、清泉インターナショナル学園、聖心インターナショナルスクール、アメリカンスクール・イン・ジャパン、クリスチャン・アカデミー・イン・ジャパン、カナディアンインターナショナルスクール
神奈川県	サンモール・インターナショナルスクール、横浜インターナショナルスクール、ホライゾンジャパンインターナショナルスクール
愛知県	名古屋国際学園、インターナショナル・クリスチャン・アカデミー名古屋
京都府	京都インターナショナルユニバーシティ
大阪府	関西学院大阪インターナショナルスクール
兵庫県	カナディアン・アカデミー、マリストブラザーズインターナショナルスクール
広島県	広島インターナショナルスクール
福岡県	福岡インターナショナルスクール
沖縄県	沖縄クリスチャンスクール・インターナショナル

- (注 8) その他、旧制の諸学校の出身者や、小・中・高等学校の教諭の普通免許状を有する者など昭和 23 年文部省告示第 47 号で指定された者です。
- (注 9) 高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定について不明な点があれば、文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課認定試験第二係（03 - 5253 - 4111（代表））にお問い合わせください。
- (注 10) 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定で既に一部の科目に合格し、残りの試験科目に相当する科目について、在学している高等学校、高等専門学校、海外において高等学校の課程と同等の課程を有するものとして文部科学大臣が認定した在外教育施設又は文部科学大臣の指定により大学入学資格が付与されている専修学校高等課程で、平成 26 年 3 月 31 日までに修得する見込みの者がこれに該当します。
- (注 11-1) 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成 26 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの
- (注 11-2) 個別の入学資格審査による認定を受けたことを証明する書類は、大学入試センター試験出願時に必要なので、必ず大学入試センター試験の出願までに、志望大学に個別の入学資格審査の申請をして交付を受けておいてください。

2 出願期間と出願方法等

(1) 出願期間

平成25年10月1日(火)～10月11日(金)

(10月11日消印有効。10月12日以降に到着したもののうち消印がないものについては、10月11日までに郵便局の窓口差し出されたことが確認できるものに限り受理します。)

(2) 出願方法

- ① 出願書類の提出方法は次表のとおりです。
- ② 書類に不備がある場合は、受理できないことがあります。
- ③ 出願方法について疑問がある場合は、出願期間の前に、できるだけ早く大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に問い合わせてください。

区 分	出 願 書 類	提 出 方 法
高等学校*又は中等教育学校を卒業見込みの者 *特別支援学校の高等部を含む。 *高等学校卒業程度認定試験合格(合格見込みを含む。)の資格で出願する場合は、この区分には該当しない。下の「上記以外の者」により直接出願すること。	ア 志願票 *記入後にコピーを取り、原本を提出し、コピーは保管しておくこと。 イ 検定料受付証明書(→p.21) *志願票にはり付ける。「受付局日附印」が押印されていること。	学校経由出願 左記の出願書類を在学している学校に提出すること。 *通信制課程の場合も在学している高等学校に提出すること。
上記以外の者 *上記学校の卒業者や他の出願資格の者	ア 志願票 *記入後にコピーを取り、原本を提出し、コピーは保管しておくこと。 イ 検定料受付証明書(→p.21) *志願票にはり付ける。「受付局日附印」が押印されていること。 ウ 出願資格を証明する書類 *封筒から出して、書類のみを志願票と一緒に提出すること。「開封無効」等の表示がある場合でも大学入試センター試験の出願に当たっては、封筒から出すこと。	個人直接出願 左記の出願書類を、この受験案内に添付してある封筒を使用して、必ず「簡易書留郵便」で郵送すること。 *「簡易書留郵便物受領証」は大切に保管しておくこと。

(3) 出願の確認

大学入試センターは出願書類を受理したのち、11月1日(金)までに届くように**確認はがき**(出願受理通知)を送付します(→p.23)。この確認はがきは、出願の受理及び受験教科等の登録内容を通知するものですので、記載内容に誤りがないかを必ず確認してください。

志願者本人の責めに帰すことができない理由により、出願期間内に出願できなかった場合(出願書類を在学する学校に提出又は郵便局の窓口差し出したが、大学入試センターに到着しなかった場合)は、速やかに大学入試センター事業第1課(→裏表紙)まで申し出てください。

3 受験教科事前登録制について

(1) 受験教科・科目等の登録について

大学入試センター試験を受験するに当たっては、受験教科名及び科目数等について、あらかじめ、以下の事項を出願時に申し出て、登録する必要があります。

- ① 受験教科名
- ② 地理歴史、公民及び理科の受験科目数
- ③ 「数学②」及び「外国語」の試験時間における別冊子試験問題の配付希望

これらの登録を正しく行わないと、希望する教科・科目を受験することができませんので、以下に示す注意事項をよく確認した上で、正しく登録してください。

登録した内容については、11月1日（金）までに受け取る「確認はがき」により確認し、万一、志願票への記入誤り等により、登録内容の訂正が必要となった場合は、大学入試センターに訂正を届け出てください（→p.23）。

(2) 受験教科・科目等の登録に当たっての主な注意事項

以下の注意事項は、出願に当たって特に注意が必要な事項を抜粋したものです。詳細については、「6 志願票の記入方法」（→p.16）をよく読んで、志願票に記入してください。

① 受験教科について

ア 大学入試センター試験の出題教科は、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語の6教科です。試験当日は、登録された受験教科のみを受験できます。

なお、試験当日に、登録していない教科を受験しても採点されません。

イ 地理歴史及び公民については、同一の試験時間に実施しますので、出願時には、この2教科を「地理歴史、公民」の1教科として登録します。

ウ 数学については、試験時間を「数学①」と「数学②」のグループに分けて実施しますが、両グループを受験する場合でも、数学1教科として数えます。

なお、数学を受験教科として登録した場合は、「数学①」のみの受験又は「数学②」のみの受験も可能です。

② 地理歴史、公民及び理科の受験科目数について

地理歴史、公民又は理科を受験する場合は、それぞれの試験時間で受験する科目数（1科目又は2科目）を登録する必要があります。

試験当日は、登録した受験科目数にしたがって、「地理歴史、公民」の試験時間は、地理歴史と公民を合わせた10科目の中から、「理科」の試験時間は、理科6科目の中から、それぞれ解答する科目を選択することができます。

③ 「数学②」及び「外国語」の試験時間における別冊子試験問題の配付希望について

数学の出題科目のうち、「数学②」の「工業数理基礎」「簿記・会計」「情報関係基礎」について、また、外国語の出題科目のうち、「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」について、それぞれ受験を考えている場合は、出願時に、別冊子試験問題の配付希望を申し出る必要があります。

なお、別冊子の配付を希望した場合でも、「数学②」〔「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」〕や「外国語」〔「英語（筆記）」〕の問題冊子も併せて配付されますので、これらに掲載された科目を選択解答することもできます。

4 障害等のある方への受験上の配慮

(1) 大学入試センター試験の受験に際し、病気・負傷や障害等のために、解答方法、試験室、座席及び所持品等について、次表のような配慮を希望する者は平成 25 年 10 月 11 日（金）までに申請してください。大学入試センターは、志願者からの申請に基づき、大学入試センターで審査の上、受験上の配慮を決定します。決定に当たっては個々の症状や状態等を総合的に判断します。

この申請がなければ、各試験場では受験上の配慮を行いません。日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を持参しようとする場合も、受験上の配慮の申請が必要となりますので、申請し忘れないよう、十分に注意してください。

なお、「座布団」「ひざ掛け」「ティッシュペーパー」「ハンカチ」「目薬」を持参しようとする場合は、受験上の配慮の申請は不要です。

受験上の配慮の対象となる者や配慮の具体的な内容、申請方法等は「**受験上の配慮案内〔障害等のある方への配慮案内〕**」に掲載しています。入手方法については、次ページを参照してください。

受験上の配慮の内容等について不明な点がある場合には、できるだけ早く大学入試センター事業第 1 課（→裏表紙）に相談してください。

区 分	対 象 と な る 者	配 慮 例
① 視覚障害	<ul style="list-style-type: none"> 点字による教育を受けている者 良い方の眼の矯正視力が 0.15 以下の者 両眼による視野について視能率による損失率が 90%以上の者 上記以外の視覚障害者 	<ul style="list-style-type: none"> 点字解答・文字解答 拡大文字問題冊子の配付 拡大鏡等の持参使用 窓側の明るい座席を指定 照明器具の持参使用又は試験場側での準備
② 聴覚障害	<ul style="list-style-type: none"> 両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者 上記以外の聴覚障害者 	<ul style="list-style-type: none"> 手話通訳士等の配置 注意事項等の文書による伝達 座席を前列に指定 補聴器又は人工内耳の装用 リスニングの免除
③ 肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> 体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 両上肢の機能障害が著しい者 上記以外の肢体不自由者 	<ul style="list-style-type: none"> チェック解答・代筆解答 介助者の配置 試験室を 1 階に設定 トイレに近い試験室で受験 車椅子、杖の持参使用 試験場への乗用車での入構
④ 病弱	<ul style="list-style-type: none"> 慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者 	<ul style="list-style-type: none"> 試験室を 1 階に設定 杖の持参使用 別室の設定
⑤ 発達障害	<ul style="list-style-type: none"> 自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害のため配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> 試験時間の延長（1.3 倍） チェック解答 拡大文字問題冊子の配付 注意事項等の文書による伝達
⑥ その他	<ul style="list-style-type: none"> ①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> トイレに近い試験室で受験 座席を試験室の出入口に近いところに指定

(2) 出願前申請

希望する配慮によっては審査に時間がかかる場合もあるため、受験上の配慮については出願前の申請を受け付けます。できるだけ早めに、申請してください。

出願前申請受付期間：8月1日（木）～9月30日（月）まで（9月30日消印有効）

なお、出願前に審査結果の通知を希望する場合は、9月5日（木）（消印有効）までに申請してください。この場合、配慮の可否は、9月下旬までに「受験上の配慮事項審査結果通知書」により通知します。

また、この出願前申請を行っただけでは出願をしたことにはなりません。出願する場合には、この手続のほかに、必ず出願期間内（10月1日～10月11日）に志願票等の出願書類を提出してください（→p.11）。詳しいことは「受験上の配慮案内」で確認してください。

(3) 「受験上の配慮案内〔障害等のある方への配慮案内〕」の入手方法

受験上の配慮を希望する志願者は、できるだけ早い時期に「受験上の配慮案内」を次の①又は②の方法により入手してください（大学等では配付していません。）。申請に必要な申請書等の様式は、「受験上の配慮案内」にとじ込んであります。

①大学入試センターのホームページ（→裏表紙）からダウンロードできます。申請書や診断書等の様式をダウンロードしてそのまま使用することができます。

②次のア・イを封筒（表面に「受験上の配慮案内請求」と朱書すること。）に入れて大学入試センター事業第1課（→裏表紙）に郵便で請求してください。

ア 氏名、現住所、電話番号、在学（又は出身）学校名を記入した便せん等

イ 返信用封筒（角形2号：縦33.2cm・横24cm、表面に現住所・氏名を記入し、240円分の切手をはる。）

(4) 志望大学との事前相談

障害等の種類・程度によっては、入学を志望する大学の個別学力検査や修学上（入学後の大学生活等）配慮を必要とすることがありますので、入学を志望する大学と早めに連絡を取り、当該大学が定めている期日までに、十分相談してください。

(5) 出願後の不慮の事故等による受験上の配慮

出願時に申請する受験上の配慮のほか、出願後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のための受験上の配慮があります（→p.34）。

この配慮は、申請する理由が出願後に発生したときのみ行うものです。したがって、出願時までに申請すべき内容であった場合には配慮しませんので、申請し忘れないよう、十分に注意してください。

5 成績通知

大学入試センターは、出願時の志願者からの希望に基づき、成績通知書を志願者本人の住所に送付します。

(1) 成績通知の内容

「受験した科目名」「試験区分（本・追再試験の別）」「得点（科目別得点）」を成績通知書により通知します。

なお、「国語」については出題分野別得点を、「英語」については、「筆記」と「リスニング」の得点を別に表示します。

また、「地理歴史、公民」又は「理科」の試験時間において2科目を受験した場合は、解答順に「第1解答科目」と「第2解答科目」を区別して表示します。

(2) 成績通知の時期

出願時に成績通知を希望した志願者には、平成26年4月16日（水）以降、4月下旬までに**成績通知書**を書留郵便で送付します。成績通知書が4月24日（木）までに届かない場合は、大学入試センター事業第一課（→裏表紙）に電話で問い合わせてください。

なお、成績通知書は再発行できませんので、大切に保管してください。

* 書留郵便は、配達時に不在の場合、郵便局に一定期間保管されます。郵便局が受取方法等を記した配達時不在連絡票を郵便受けに入れていきますので、直接、郵便局に問い合わせ受けてください。

なお、郵便局での保管期間（おおむね1週間）を過ぎると大学入試センターに返送されてしまいますので注意してください。

(3) 成績通知の申込方法

成績通知を希望する志願者は、出願時に成績通知手数料（800円）を検定料と併せて払い込んでください（→p.21）。

また、成績通知を希望する志願者は、出願時に志願票の「⑱成績通知」欄の「希望する」を○で囲んでください（→p.18）。

(4) 大学入試センター試験終了後の「現住所の変更」

大学入試センター試験終了後に成績通知書を送付する現住所を変更する場合は、平成26年3月25日（火）（必着）までに「成績通知変更届」（→p.26）を必ず使用し、「2 現住所を変更する」を○で囲み、変更後の現住所を記入の上、封筒（表面に「成績通知変更届」と朱書すること。）に入れて大学入試センター事業第一課（→裏表紙）に郵送してください。

6 志願票の記入方法

記入上の注意

- ① 志願票は、必ず志願者本人が黒のボールペンでいねいに記入してください（病気・負傷や障害等のために記入が困難な場合は、保護者等が記入してください。）。
- ② 誤って記入した場合は、二重線を引き、余白部分に、修正内容が明確に分かるように訂正してください。その際、文字がマスからはみ出てもかまいません。訂正印は不要です。
- ③ 記入の済んだ志願票は第Ⅰ面・第Ⅱ面ともにコピーを取り、出願の際には原本を提出してください（コピーした志願票は、大切に保管しておいてください。）。

出
B
願

(1) 志願票（第Ⅰ面）各欄への記入

○ 平成26年度大学入学者選抜大学入試センター試験 志願票 第Ⅰ面
出願期間：平成25年10月1日（火）～10月11日（金）（10月11日消印有効）

※折らずに封筒に入れてください。

① 高等学校等コード （「高等学校等コード表」により記入）	出身学校名							② 受験上の配慮 （別途申請が必要） 希望する 8	学校記入欄																				
	1	2	3	4	5	6	7		③ 整理番号 （校番号に漢字 等を右に添えて記 入してください。）	9	10	11	12																
出願資格 （p.17の「出願資格」 欄の記入方法を参照 してください。）	④ 課程			⑤ 学科																									
	1 全日制			2 定時制		3 通信制			1 普通科				2 理数科		3 農業科		4 工業科		5 商業科		6 総合学科		7 左記以外の学科						
	⑥ 卒業見込・卒業の別			⑧ その他の出願資格																									
	1 卒業見込			2 卒業		⑦ 卒業した年		S昭和		H平成		16		17		18		1 外国の学校等		2 在外教育施設		3 専修学校高等課程		4 文部科学大臣の指定した者		5 高卒認定試験 大学入学資格検定		6 その他 高専3年修了	
⑨ カタカナ記入（姓と名の間を1マスあけ、濁点及び半濁点は1マスを使用してください。）												⑪ 性別		1 男		2 女		58											
氏												⑫ 生年月日		年		月		日											
名												S昭和		H平成		59		60		61		62		63		64		65	
⑩ 漢字等記入（かい書で丁寧に記入してください。姓と名の間を1マスあけてください。）												⑬ 電話番号（自宅・下宿・寮）				⑭ 携帯電話（本人）													
現住所 （志願者全員が、必ず記入してください。）		⑮ 郵便番号		都道府県		市区郡		町村		丁目		番地		アパート・マンション名		号室		様方		第Ⅱ面（裏面）も必ず記入してください。									
★現住所の登録は⑮郵便番号、⑯カタカナ・数字等記入欄で行います。		★1マスに1字ずつ記入し、濁点及び半濁点も1マスを使用してください。		★1行に入らない場合は、区切りのよいところで改行してください。		★知人宅等に下宿をしている場合は、「〇〇様方」まで必ず記入してください。		漢字等記入																					

第Ⅱ面（裏面）も必ず記入してください。第Ⅰ面の記入だけでは、志願票の記入を終えたことになりません。

高等学校等コード・出身学校名

51ページの「高等学校等コード表」にしたがって、出身学校のコードを記入してください。

- * 通信制の学校については、その学校の本部のある都道府県の欄に記載されています。
- * 出身学校の学校名が変更となった場合や廃校となった場合は、その学校の所在していた都道府県の「上記以外の高等学校等」のコードを記入してください。
- * 高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定の「出身学校名」は、「高卒認定」と記入してください。

【希望者のみ】受験上の配慮

受験上の配慮を申請する場合のみ、「希望する」を○で囲んでください。受験上の配慮の出願前申請（→p.14）を行った場合も○で囲んでください。

- * 出願期間（10月1日～11日）に受験上の配慮を申請する場合は申請書や診断書等の必要書類を必ず志願票に添付して出願してください（出願前申請を行った場合は受験上の配慮出願前申請済届（→「受験上の配慮案内」p.33）を添付してください。）。

出願資格

- 高等学校又は中等教育学校卒業見込み・卒業者の記入欄
「④課程」「⑤学科」「⑥卒業見込・卒業の別」…それぞれ該当するものを○で囲んでください。
「⑦卒業した年」……………卒業者のみ記入してください。
- 上記以外の出願資格者の記入欄
「⑧その他の出願資格」……………該当する資格を○で囲んでください。

氏名・性別・生年月日

「⑨カタカナ氏名」…姓と名の間を1マスあけ、濁点等は1マスを使用して記入してください。

「⑩漢字等氏名」……できるだけ常用漢字で記入してください（JIS漢字コードの第1・第2水準以外の文字を含む場合、その文字が置き換えられるか、すべてカタカナで表示されます）。

- * 氏名に小文字が含まれる場合は、大文字に置き換えて記入してください。【「ショウ」→「シヨウ」など】

「⑪性別」

男・女のどちらかを○で囲んでください。

「⑫生年月日」

該当する年号を○で囲み、年月日を記入してください。

年月日が1桁の場合は、その数字の前に「0」を記入してください。

【置き換えられる文字の例】

邊	→	邊	朗	→	朗	祐	→	祐
濱	→	濱	角	→	角	桑	→	桑
廣	→	廣	臺	→	臺	遙	→	遙
高	→	高	崎	→	崎	ヲ	→	オ

電話番号

自宅等の固定電話及び志願者本人の携帯電話の電話番号を、ハイフンを入れて左づめで記入してください（どちらか一つしかない場合は、片方だけの記入でも構いません）。

現住所

現在、居住している住所を記入してください（住民票に記載された住所である必要はありません）。学校や予備校の住所、私書箱、郵便局留は使用できません。

マンション等に居住している場合は、建物名、部屋番号まで記入してください。

- * 現住所のカタカナに小文字が含まれる場合は、大文字に置き換えて記入してください。【「〇〇チョウ」→「〇〇チヨウ」など】

(2) 志願票（第Ⅱ面）各欄への記入

出
願

平成26年度大学入学者選抜大学入試センター試験 志願票 第Ⅱ面

⑰受験教科
受験する・しないにかかわらず、必ず該当する選択肢を1つ選び、その記号を正しく記入してください。

教科名	選 択 記 入 欄	
国 語	A…受験する X…受験しない	□ 197
地理歴史 公 民	A…1科目受験する B…2科目受験する X…受験しない	□ 198
数 学	A…受験する X…受験しない	□ 199
理 科	A…1科目受験する B…2科目受験する X…受験しない	□ 200
外 国 語	A…受験する X…受験しない	□ 201

※選択記入欄に正しく記入されていない場合（未記入、複数の記号を記入、選択肢にない文字を記入等）は、その教科は「受験しない」教科として登録します。

●受験教科数の計算について
・選択記入欄に記入した「A」の数と「B」の数を足した合計が、検定料の払込金額を決める上での受験教科数となります。
・例えば、選択記入欄に上から順番に「A、B、X、X、A」と記入した場合、受験教科数は、「Aが2つ」と「Bが1つ」で、合計3教科となります。

【希望者のみ】⑱別冊子試験問題配付希望
次の科目の受験を希望する者のみ記入してください。

数学②のうち次の科目
「工業数理基礎」
「簿記・会計」
「情報関係基礎」

希望する
202

外国語のうち次の科目
「ドイツ語」
「フランス語」
「中国語」
「韓国語」

希望する
203

⑲成績通知
【成績通知】の希望の有無に○をしてください。

成績通知
希望する 希望しない
204

払込金額

		成績通知	
		希望する	希望しない
受験教科数	3教科以上	18,800円	18,000円
	2教科以下	12,800円	12,000円

【該当者のみ】

「イヤホン不適合措置申請書」はり付け欄

★ リスニングで使用するイヤホンが耳の形に合
わず装着できないため、ヘッドホンの貸与を希
望する場合は、「イヤホン不適合措置申請書」
に必要事項を記入し、この欄にはがれないよう
しっかりはり付けてください。
(受験案内40ページ参照)

検定料払込書のう
ちEと表示された
「検定料受付証明書」
を、右の太枠の中には
がれないようしっかり
はり付けてください。

★必ず金融機関の
受付窓口で払い
込んでください。

★E「検定料受付証
明書」に受付局日
附印が押されてい
ることを確認して
ください。

E
検定料受付証明書はり付け欄

受験教科 (→p.4)

受験教科の登録に当たっては、あらかじめ志望する大学の募集要項等を確認した上で、すべての教科について、それぞれ受験するか、しないかを選択して、該当する記号を選択記入欄に記入してください。

「地理歴史, 公民」又は「理科」を受験する場合は、受験科目数(1科目又は2科目)も選択する必要があります。

なお、選択記入欄に記入した「A」の数と「B」の数を足した合計が、検定料の払込金額を決める上での受験教科数となります。

教科	記入方法
国語	・受験する → 「A」と記入
数学	・受験しない → 「X」と記入
外国語	※ 数学を「A」(受験する)として登録した場合は、「数学①」と「数学②」の両方が登録されますが、「数学①」のみ又は「数学②」のみの受験も可能です。
地理歴史 公民	・1科目受験する → 「A」と記入 ・2科目受験する → 「B」と記入 ・受験しない → 「X」と記入
理科	※ 「地理歴史, 公民」は10科目, 「理科」は6科目のうち何科目を受験するか選択してください。 ※ 「地理歴史, 公民」から2科目を選択する場合は、試験当日、同一名称を含む以下の組み合わせを選択することはできません。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 2px;"> 「世界史A」と「世界史B」 「日本史A」と「日本史B」 「地理A」と「地理B」 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 2px;"> 「倫理」と「倫理, 政治・経済」 「政治・経済」と「倫理, 政治・経済」 </div>

記入欄に正しく記入されていない場合(未記入又は選択肢にない文字を記入等)は、その教科を「受験しない」教科として登録します。

【希望者のみ】別冊子試験問題の配付 (→p.4)

数学及び外国語で、次の科目の受験を希望する場合は、「希望する」を○で囲んでください。

教科(グループ)	配付希望の登録が必要な科目
数学②	「工業数理基礎」「簿記・会計」「情報関係基礎」
外国語	「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」

なお、別冊子の配付を希望した場合でも、数学②の「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」や外国語の「英語(筆記)」の問題冊子も同時に配付されますので、これらの科目を選択解答することもできます。

成績通知 (→p.15)

成績通知を希望する場合は「1 希望する」を、希望しない場合は「2 希望しない」を○で囲んでください。なお、この欄の記入内容と検定料受付証明書の払込金額に相違がある場合は、検定料受付証明書の払込金額にしたがって、成績通知希望の有無を登録します。

【該当者のみ】イヤホン不適合措置申請書 (→p.40)

リスニングで使用するイヤホンが耳の形に合わず装着できないため、ヘッドホンの貸与を希望する場合は、「イヤホン不適合措置申請書」をはり付けてください。

検定料受付証明書 (→p.21)

検定料を払い込み、日附印の押されたE「検定料受付証明書」をはり付けてください。

検定料の払込み金額は、次のとおり「受験教科数」と「成績通知の希望の有無」により異なりますので、正しい金額を払い込んでください。

	成績通知を希望する	成績通知を希望しない
3教科以上受験	18,800円	18,000円
2教科以下受験	12,800円	12,000円

出B
願

受験教科等の登録 < Q & A >

Q1 出願時に地理歴史, 公民を「受験しない」として登録しましたが, 「1科目受験する」に訂正することはできますか?

A 11月8日(金)まで(消印有効)に届け出れば, 受験教科等の登録内容を訂正することができます。

大学入試センターは, 出願を受理した志願者に対して, 受験教科等の登録内容が記載された「確認はがき」を11月1日(金)までに届くように送付しますので, 登録された受験教科等を訂正する必要がある場合は, 「確認はがき」到着後, 11月8日(金)まで(消印有効)に, 大学入試センターに「登録教科等訂正届」を送付してください(→p.23)。

* 高等学校等コード, 氏名, 生年月日, 性別, 連絡先を訂正する場合は, 32ページの「氏名等変更・訂正届」をコピーして, 11月8日(金)まで(消印有効)に送付してください。

なお, この訂正期間を過ぎた場合, 登録内容の訂正は一切できませんので注意してください。

Q2 試験当日に, 受験教科として登録されていない教科を受験することができますか?

A 受験できません。

万一, 試験当日に登録していない教科を受験しても, その教科は採点されません。

Q3 「受験する」として登録されている教科の受験を, 試験当日になって取りやめることはできますか?

A 試験時間単位で受験を取りやめることができます。

例えば, 数学については, 試験時間を「数学①」と「数学②」のグループに分けていますが, どちらか片方のグループだけを受験しても構いません。

受験を取りやめた場合, その試験時間は受験しなかったものとして取り扱いますが, 取りやめても0点として採点されることはありません。

Q4 地理歴史, 公民を「2科目受験する」として登録しましたが, 試験当日に1科目のみを受験することはできますか?

A できません。

「地理歴史, 公民」又は「理科」の試験時間を「2科目受験する」と登録した場合, 2科目分の解答時間を合わせて1つの試験時間としているので, 試験当日に, 1科目のみを受験する(1科目だけ受験を取りやめる)ことはできません。「2科目受験する」と登録した場合, 必ず2科目分を採点(前半の60分を第1解答科目, 後半の60分を第2解答科目として採点)します。

同様に, 「1科目受験する」と登録した場合, 試験当日に「2科目受験する」に変更することもできません。

Q5 地理歴史, 公民又は理科を「2科目受験する」として登録しましたが, 試験開始時刻に遅刻した場合, 後半の第2解答科目だけでも受験することはできますか?

A できません。

遅刻者の試験室への入室限度である9:50までに入室していないと, 仮に, 後半の第2解答科目の開始時間までに余裕があったとしても, 受験することはできません。

また, 前半の第1解答科目のみを受験して, 第2解答科目を受験せずに途中退室することもできません。

7 検定料及び成績通知手数料の払込方法

(1) 検定料等の払込金額

払込金額は、受験教科数、成績通知（手数料 800 円）の希望の有無により、次の 4 種類があります。

試験当日に受験する教科と成績通知の希望の有無をあらかじめ決定した上で、正しい金額を払い込んでください。

区 分	成績通知を希望する場合	成績通知を希望しない場合
3 教科以上を受験する場合	18,800 円	18,000 円
2 教科以下を受験する場合	12,800 円	12,000 円

なお、受験教科数を数える際に、地理歴史と公民については、この 2 教科を合わせて 1 教科として数えますので注意してください。

例えば、国語、地理歴史、公民の 3 教科を受験する場合でも、出願時においては、地理歴史と公民を合わせて 1 教科として数えますので、払い込む検定料は、「2 教科以下を受験する場合」の「12,800 円」又は「12,000 円」のいずれかとなります。

(2) 払込期間

平成 25 年 9 月 2 日（月）～10 月 11 日（金）（出願期間は 10 月 1 日～10 月 11 日）

(3) 払込場所

「ゆうちょ銀行・郵便局の受付窓口」又は「払込書裏面記載の銀行の受付窓口」

必ず受付窓口で払い込んでください。ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。

* 「払込書」の裏面には「ATM でもご利用いただけます」と記載されていますが、大学入試センター試験では、ATM で払い込んだものは使用できません。

(4) ゆうちょ銀行・郵便局及び「払込書」裏面記載の銀行の本・支店間を利用した場合の振込手数料は、大学入試センターが負担します。それ以外の金融機関（信用金庫・農協など）を利用した場合の振込手数料は、志願者本人の負担となります。

(5) 払込方法（下記の払込書イメージ図を参照）

① この受験案内に添付されている 4 種類の払込書の中から、受験教科数や成績通知希望の有無に応じた金額の払込書を選び、その払込書を使用してください。

② 「払込書」は 5 つの部分からなっており、それぞれの「志願者」欄には、**A～E** の記号が印刷されています。**A～E** の各欄には、※印の指示にしたがって志願者本人の住所、氏名等を記入してください。

〔払込書イメージ図〕

志願票にはり付けるのはこの部分です。

The diagram shows a horizontal rectangular box divided into five equal-width sections. From left to right, the sections are labeled A, B, C, D, and E. Each section contains a '※' symbol in the top-left corner and the letter label in the bottom-right corner. A bracket above the D and E sections points to the text '志願票にはり付けるのはこの部分です。' (This is the part to be attached to the application form).

- ③ 銀行（ゆうちょ銀行除く。）で払い込む場合は、振込先欄に銀行名、支店名、口座番号も記入してください。
- ④ 払込み後は、日附印の押された **E**「検定料受付証明書」を志願票にはり付けてください。
D「振替払込請求書兼受領証」は本人の控えとして大切に保管してください。

(6) 出願に際しての注意事項

- ① 志願票（第Ⅱ面）のはり付け欄に検定料等の払込済の **E**「検定料受付証明書」をはり付けた後に、志願票の記入誤り等に気付き、やむを得ず新しい志願票に記入し直す場合でも、検定料は二重に払い込まないでください。その場合は、払込済の **E**「検定料受付証明書」を志願票ごと切り取って、新しい志願票にはり付けてください。
- ② **E**「検定料受付証明書」を紛失した場合は、代わりに **D**「振替払込請求書兼受領証」を志願票にはり付けてください。
- ③ 払込済の **E**「検定料受付証明書」が志願票にはり付けられていない場合は、出願を受理しません。
- ④ 成績通知について、志願票にはり付けてある **E**「検定料受付証明書」の払込金額と志願票の記入に相違があった場合は、**E**「検定料受付証明書」の払込金額に従って、出願を受理します。

(7) 検定料等の返還請求

- ① 検定料等の返還請求ができるのは、以下の場合のみです。それ以外の場合は、いかなる理由があっても払込済の検定料及び成績通知手数料は返還しません。
 - ア 検定料等を払い込んだが大学入試センターに出願しなかった（出願書類等を大学入試センターに提出しなかった）又は出願が受理されなかった場合
 - イ 検定料等を二重に払い込んだ場合

② 返還請求の方法

大学入試センターのホームページ(→裏表紙)から「検定料等返還請求書」をダウンロードして必要事項を記入し、**E**「検定料受付証明書」を添付して大学入試センター財務課（〒153-8501 東京都目黒区駒場 2-19-23）へ郵送してください。返還時期は、平成 26 年 2 月中旬以降を予定しています。

1 確認はがき(出願受理通知)～登録内容の確認

「確認はがき」は、出願が受理されたことを通知するとともに、登録された志願票の記入事項のうち、特に重要な事項を表示したものです。

(1) 確認はがきの送付

大学入試センターは出願書類を受理したのち、確認はがきを11月1日(金)までに届くように送付します(高等学校等(通信制課程を除く)を卒業見込みの者は在学している学校に送付します。)

確認はがきが11月1日(金)までに届かない場合は、必ず大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に電話で問い合わせてください。

(2) 登録内容の確認

受領後は、保管してある志願票のコピーと照らし合わせて、出願時の登録内容と確認はがきの表示内容に誤りが無いかをよく確認してください。

(3) 登録内容の訂正方法

確認はがきの表示に誤りがある場合や受験教科等をやむを得ず訂正する場合は、次の手順にしたがって、訂正内容を大学入試センターに届け出てください。

① 高等学校等コード、氏名、生年月日、性別、連絡先を訂正する場合

「氏名等変更・訂正届」(→p.32)に訂正内容を記入し(記入した「氏名等変更・訂正届」はコピーを取り、大切に保管しておいてください。),「確認はがきのコピー」を同封の上、11月8日(金)まで(消印有効)に、大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に、個人で直接送付してください。

② 登録教科及び別冊子試験問題の希望を訂正する場合

ア 訂正が必要な項目について、24ページの(4)の表中「訂正に当たっての注意点」をよく読んで上で、「登録教科等訂正届」(→p.25)に訂正のある箇所のみ記入し、必要書類をはり付けてください(作成した「登録教科等訂正届」はコピーを取り、大切に保管しておいてください。)

* 受験教科の訂正に伴い受験教科数が「2教科以下→3教科以上」又は「3教科以上→2教科以下」に変更となる場合は、再度、検定料を払い込む必要があります(→p.21)。

イ 次の必要書類を、次表の送付方法にしたがって、11月8日(金)まで(消印有効)に、大学入試センターに送付してください。

(ア) 「登録教科等訂正届」(→p.25)

(イ) 「確認はがきのコピー」

(ウ) 検定料を再度払い込んだ場合は、「E 検定料受付証明書」(→p.21)及び「検定料等返還請求書」(→p.22)

区 分	送 付 方 法
高等学校を卒業見込みの者など学校を經由して出願した者(ただし、下欄の者を除く。)	必要書類を在学している学校に提出すること(学校単位で取りまとめて大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に簡易書留郵便で郵送。)
<ul style="list-style-type: none"> この受験案内に添付された封筒で個人出願した者 高等学校等の通信制課程を卒業見込みの者 	必要書類を封筒に入れて、大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に簡易書留郵便で郵送すること(封筒の表面に「登録教科等訂正」と朱書きすること。)

ウ 大学入試センターは、届出内容にしたがって登録内容を訂正します。訂正された内容は、12月16日(月)までに到着する受験票(→p.26)で再度確認してください(確認はがきの再送付は行いません。)

エ 上記イの必要書類に不備(必要書類の不足、「登録教科等訂正届」への誤記入等)がある場合や11月9日(土)以降の消印の場合は、訂正は一切受け付けません。

志願者本人の責めに帰すことができない理由(訂正届を期限前に在学する学校に提出又は郵便局の窓口で差し出したが、大学入試センターに到着しなかった場合)により、訂正期限までに届出ができなかった場合は、速やかに大学入試センター事業第1課(→裏表紙)まで申し出てください。

(4) 確認はがきの主な表示項目と訂正に当たっての注意点

【確認はがきの表示例】

① 高等学校等コード，
氏名，生年月日，性別

② 連絡先

③ 成績通知

④ 受験上の配慮

⑤ イヤホン不適合措置

⑥ 登録教科

⑦ 別冊子試験問題

高等学校等コード	13440G 西多摩		
フリガナ氏名	マサノ 知寿 駒場 太郎		
生年月日	平成07年10月02日	性別	男
連絡先	042-395-999× 090-9999-999× 〒193-0013 東京都駒場市大学町 5-19-23 ビジネスイカケイ803		
成績通知	あり		
受験上の配慮	希望しない		
イヤホン不適合措置	なし		
登録教科	国語	受験する	
	地理歴史，公民	1科目受験する	
	数学	受験しない	
	理科	2科目受験する	
	外国語	受験する	
別冊子試験問題	数学	なし	外国語 あり

「地理歴史，公民」「理科」
科目数の訂正について

試験当日に，登録した科目数を変更することはできません。例えば，「2科目受験する」として登録した場合，試験当日に1科目のみを受験することはできません。(→p.20)

科目数の訂正を希望する場合は，訂正期限までに「登録教科等訂正届」を大学入試センターに送付してください。

出願後

表示項目	表示内容についての説明	訂正に当たっての注意点
① 高等学校等コード 氏名 生年月日 性別	氏名にコンピュータで登録できない文字が含まれる場合は，その文字が置き換えられる(→p.17)か，すべてカタカナで表示されますが，登録の誤りではありません。	【必要書類】「氏名等変更・訂正届」(→p.32) 確認はがきの表示内容が誤っている場合や，出願後に氏名や住所を変更した場合は，「氏名等変更・訂正届」(→p.32)を提出してください。
② 連絡先	住所の後半部分(マンション名や「字(あざ)」以降の住所など)はカタカナで表示されますが，登録の誤りではありません。	
③ 成績通知	成績通知手数料(800円)を払い込んだ場合は，「あり」と表示されます。	出願時に申し出た内容を変更することはできません。ただし，成績通知が「あり」と表示されている場合については，受験票到着後に成績通知を取りやめることができます(→p.30)。
④ 受験上の配慮	受験上の配慮を申請した場合は，「希望する」と表示されます。	万一，確認はがきの表示内容が誤っている場合は，大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に電話で連絡してください。
⑤ イヤホン不適合措置	リスニングのイヤホン不適合措置を申請した場合は，「あり」と表示されます。	
⑥ 登録教科	各教科について「受験する」又は「受験しない」と表示されます。地理歴史，公民又は理科を受験する場合は，「1科目受験する」又は「2科目受験する」と表示されます。	【必要書類】「登録教科等訂正届」(→p.25) ・訂正する教科のみ該当する選択肢を1つ選び，記入してください。別冊子試験問題の配付の希望を訂正する場合は，希望の有無に○をつけてください。 ・訂正の必要がない箇所は，記入しないでください。記入がない箇所については，確認はがきに記載されている登録内容で受験票を発行します。 ・すべての教科を「受験しない」とする訂正はできません。 ・受験教科の訂正に伴い受験教科数が「2教科以下→3教科以上」又は「3教科以上→2教科以下」に変更となる場合は，再度，変更後の検定料を払い込み，「E 検定料受付証明書」を検定料受付証明書はり付け欄にはり付けてください。
⑦ 別冊子試験問題	「数学②」「外国語」で別冊子試験問題の配付を希望した場合は，「あり」と表示されます。	また，すでに払い込んだ検定料は返還請求することができますので，「検定料等返還請求書」(→p.22)を同封してください。 なお，「E 検定料受付証明書」がはり付けられていない場合は，訂正を受け付けられません。

2 受験票・写真票・成績請求票・成績通知変更届

(1) 受験票等の送付

大学入試センターは、出願を受理した志願者に対して、(2)の見本のような「受験票」「写真票」「成績請求票」「成績通知変更届」を「受験上の注意」とともに、12月16日(月)までに届くように、下表のとおり送付します。

受験票等が12月16日(月)までに届かない場合は、必ず大学入試センター事業第1課に再発行を申請してください(→p.31)。

区 分	送 付 方 法
高等学校を卒業見込みの者など学校を経由して出願した者(ただし、下欄②の者を除く。)	在学している学校に送付し、学校から配付されます。
① 受験案内に添付された封筒で個人出願した者	志願者本人に直接送付します。
② 高等学校等の通信制課程を卒業見込みの者	

(2) 受験票・写真票・成績請求票・成績通知変更届の受領後の取扱い

「受験票」「写真票」「成績請求票」「成績通知変更届」(見本)

① 受験票
② 写真票
④ 成績通知変更届

平成26年度 大学入学者選抜大学入試センター試験受験票				平成26 大学入試センター試験写真票		平成26 成績通知変更届 (200011-1001X-1) (通知希望有)	
試験場名 東西大学第1試験場 所在地 東京都目黒区駒場2-19-23 道 順 京王電鉄井の頭線「駒場東大前駅」西口下車、徒歩5分 問い合わせ大学 西多摩高等学校 (コマハ タロウ) 駒場 太郎 殿 (134406-200011-010001)				受験番号 200011 1001X 発行回数 1 上履き持参 受験上の配慮 ヘッドホン貸出		写真 (4cm×3cm) 写真の裏に氏名を記入の上、あらかじめめいめい封筒に入れてください。	
試験場コード 200011 試験当日以外の電話 03-3465-8600 試験当日の電話 03-3465-8600				受験科目名 備考 地理歴史、公民 <input type="radio"/> 登録科目数2 外国語 <input type="radio"/> 外国語 <input type="radio"/> 理科 <input type="radio"/> 登録科目数1 数学① <input type="radio"/> 数学② <input type="radio"/> 別冊子配付あり		センター登録番号 (0001) 氏名 駒場 太郎 性別 男 現住所を変更する。 〒 経路 (コマハ) 番号 新連絡先住所・電話 TEL	
1 を付した教科のみ受験できます。 2 地理歴史、公民と理科については、登録された受験科目数を変更することはできません。				1 この写真票は、受験票とともに必ず持参してください。 2 この写真票は、試験時間内に回収します。		1 通知希望を取りやめる。 2 大学入試センター試験終了後に変更がある者は、裏面の提出方法をよく読んで大学入試センターに提出してください。	
性別 男 平成07年10月02日生				自己採点 (氏名)		自己採点 (氏名)	
推薦 平成26センター試験成績請求票 国公立推薦入試用 AO 平成26センター試験成績請求票 国公立AO入試用 前 平成26センター試験成績請求票 国公立前期日程用 後 平成26センター試験成績請求票 国公立後期日程用 公中 平成26センター試験成績請求票 公立大学・公私立中期日程用 2募 平成26センター試験成績請求票 国公立第2次募集用				私・短 平成26センター試験成績請求票 私立大学・公私立短期大学用 私・短 平成26センター試験成績請求票 私立大学・公私立短期大学用 私・短 平成26センター試験成績請求票 私立大学・公私立短期大学用 私・短 平成26センター試験成績請求票 私立大学・公私立短期大学用 私・短 平成26センター試験成績請求票 私立大学・公私立短期大学用 私・短 平成26センター試験成績請求票 私立大学・公私立短期大学用		私・短 平成26センター試験成績請求票 私立大学・公私立短期大学用 私・短 平成26センター試験成績請求票 私立大学・公私立短期大学用 私・短 平成26センター試験成績請求票 私立大学・公私立短期大学用 私・短 平成26センター試験成績請求票 私立大学・公私立短期大学用 私・短 平成26センター試験成績請求票 私立大学・公私立短期大学用 私・短 平成26センター試験成績請求票 私立大学・公私立短期大学用	

③ 成績請求票

① 受験票の取扱い

ア 受験票には、試験場に関する事項のほか、受験教科に関する次表の事項を表示しますので、出願時の登録内容と受験票の表示内容に誤りがないかをよく確認してください。

事 項	表 示 内 容
受験教科名	受験する教科（登録されている教科）には、受験教科名欄に「○」を表示します（「－」を付した教科を受験することはできません。）。 なお、数学は「数学①」「数学②」のグループ別に表示します。
登録科目数 (地理歴史, 公民, 理科のみ)	地理歴史, 公民又は理科を受験する場合は、その教科の備考欄に受験科目数を表示します。例えば、地理歴史, 公民の備考欄に「登録科目数2」という表示があるのは、「地理歴史, 公民の中から2科目を受験する」という意味です。
別冊子試験問題	「数学②」又は「外国語」を受験する者で、別冊子試験問題の配付を希望する場合のみ、備考欄に「別冊子配付あり」と表示します。

イ 万一、記載事項に誤りがある場合は、受験票を再発行する必要がありますので、直ちに大学入試センター事業第1課（→裏表紙）に電話で連絡してください。

ウ 受験票には写真をはり付け、大学入試センター試験当日、必ず持参してください。

また、受験票は、各大学の個別学力検査等及び入学手続の際にも必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

② 写真票の取扱い

写真票には受験票と同一の写真をはり付け、大学入試センター試験当日、必ず持参してください。写真票は、最初に受験する時間に試験室内で監督者が回収します。

③ 成績請求票の取扱い

成績請求票は、大学入試センター試験に参加する大学に出願する際、当該大学の出願書類にはり付けて提出するもので、下表のとおり、使用区分別に7種類のものがあります。成績請求票を使用する際は、必ず各大学の募集要項等により確認してください。

成績請求票の種類	枚数	使用区分（出願する大学）
推薦 国公立推薦入試用	1枚	大学入試センター試験を課す推薦入試を実施する国公立大学（→注1）
A O 国公立A O入試用	1枚	大学入試センター試験を課すAO入試を実施する国公立大学
前 国公立前期日程用	1枚	前期日程で試験を実施する国公立大学（→注2）
後 国公立後期日程用	1枚	後期日程で試験を実施する国公立大学（→注2）
公 中 公立大学中期日程用	1枚	中期日程で試験を実施する公立大学（→注2）
2 募 国公立第2次募集用	1枚	欠員補充第2次募集を実施する国公立大学
私・短 私立大学・公私立短期大学用	18枚	大学入試センター試験に参加する私立大学・公私立短期大学

(注1) 国公立大学の推薦入試は、大学入試センター試験を課すかどうかにかかわらず、1つの大学・学部には出願できません。

(注2) 国公立大学前・後期日程及び公立大学中期日程は、それぞれ1つの大学・学部には出願できません。

④ 成績通知変更届の取扱い

大学入試センター試験終了後に、成績通知希望を取りやめる場合又は大学入試センターに登録されている現住所（成績通知書の送付先住所となります。）を変更する場合（例えば、下宿から実家に引越しなど）は、この成績通知変更届により届け出てください（→p.30）。

3 試験場の指定

- (1) 各志願者の試験場は、原則として都道府県を単位とする次ページの「試験地区区分表」に基づき設定した試験場の中から、大学入試センターが志願者数の分布や使用施設の収容数等を考慮し、指定します。指定された試験場はいかなる理由があっても変更できません。
- (2) 大学入試センターが指定する試験場は、次表のとおり出願資格によって異なります。

出 願 資 格	指定する試験場	備 考
高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を平成26年3月に卒業見込みの者 *ただし、下欄②を除く。	出願時に在学している学校が所在する試験地区内の試験場	「試験地区」は、原則として都道府県を単位とします。 ただし、北海道、岩手県、埼玉県、神奈川県、兵庫県、島根県、鹿児島県、沖縄県については、次ページの「試験地区区分表」で定めるとおりとします。
① 上欄以外の者 ② 高等学校の通信制課程を平成26年3月に卒業見込みの者	志願票に記入された現住所の試験地区内の試験場	

- (3) 試験場は、必ずしも各志願者の現住所の最寄りの試験場が指定されるとは限りません。例えば、下の図のような場合、志願者Bさんが最寄りの試験場①ではなく、少し遠い試験場②に指定されることがあります。試験場①でも遠い志願者Aさんが、更に遠くの試験場②に指定されないようにするために、このようなことが起こります。



- (4) 原則として、同じ高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校の卒業見込者は同じ試験場に指定されますが、試験場の設備等の関係上男子と女子がそれぞれ別の試験場に指定される場合があります。

また、大学入試センター試験では、「地理歴史、公民」及び「理科」の試験時間に受験する科目数の組合せパターンにより、あらかじめ試験室を分けますので、試験場におけるそれぞれの試験室の収容人数によっては同じ学校の志願者が別々の試験場に指定されることがあります。

なお、重度の障害等で受験上の配慮を申請した志願者についても、同じ学校の志願者とは別の試験場に指定されることがあります。

- (5) 試験場を指定する際に考慮される志願者数の分布等は毎年変化しますので、特定の住所や学校の志願者が、毎年同じ試験場に指定されるとは限りません。例えば、ある学校の志願者が昨年度まで継続してA試験場に指定されていたとしても、今年度はB試験場に指定されることがあります。
- (6) 出願後の現住所変更による試験場の変更はできません。

(7) 各志願者の試験場は、受験票に記載して通知します。指定された試験場以外では、いかなる理由があっても受験はできません。

(8) 試験地区区分表（試験地区名）

北海道石狩振興局地区	埼玉県 〔草加市，蕨市，さいたま市の一部（卒業者等）は東京都へ〕	島根県 （鹿足郡は山口県へ）
〃 空知総合振興局地区		岡山県
〃 上川総合振興局・宗谷総合振興局・留萌振興局地区	千葉県	広島県
〃 後志総合振興局地区	東京都 〔埼玉県の一部，神奈川県の一部を含む。〕	山口県 （島根県の一部を含む。）
〃 檜山振興局・渡島総合振興局地区	神奈川県 〔横浜市鶴見区・青葉区・都筑区，川崎市は東京都へ〕	徳島県
〃 胆振総合振興局・日高振興局地区		香川県
〃 十勝総合振興局地区	新潟県	愛媛県
〃 根室振興局・釧路総合振興局地区	富山県	高知県
〃 オホーツク総合振興局地区	石川県	福岡県
青森県 （岩手県の一部を含む。）	福井県	佐賀県
岩手県 〔久慈市，九戸郡洋野町・野田村は青森県へ〕	山梨県	長崎県
宮城県	長野県	熊本県
秋田県	岐阜県	大分県
山形県	静岡県	宮崎県
福島県	愛知県	鹿児島県 〔大島郡和泊町・知名町・与論町は沖縄県那覇地区へ〕
茨城県	三重県	沖縄県那覇地区 〔那覇市，うるま市，宜野湾市，浦添市，名護市，糸満市，沖縄市，豊見城市，南城市，国頭郡，中頭郡，島尻郡（鹿児島県の一部を含む。）〕
栃木県	滋賀県	沖縄県宮古地区 （宮古島市，宮古郡多良間村）
群馬県	京都府	沖縄県石垣地区 （石垣市，八重山郡）
	大阪府	
	兵庫県 （美方郡新温泉町は鳥取県へ）	
	奈良県	
	和歌山県	
	鳥取県 （兵庫県の一部を含む。）	

4 出願後の各種手続

(1) 氏名、現住所、電話番号等の変更

次表のとおり、届出内容と時期によって届出に必要な書類が異なりますので、正しい書類に記入した上で、封筒に入れて郵便で大学入試センター事業第1課（→裏表紙）に届け出てください（封筒の表面に、必ず「〇〇変更届」と朱書すること。）。

届出内容	届出の時期	必要な書類
① 氏名、生年月日の変更・訂正	出願後から受験票到着前まで	氏名等変更・訂正届（→p.32）
	受験票到着後	受験票再発行等申請書（→p.33） （申請方法は、31 ページに記載しています。）
② 現住所・電話番号の変更（→注）	出願後から大学入試センター試験前日まで	氏名等変更・訂正届（→p.32）
	大学入試センター試験終了後 （成績通知を希望する者のみ。）	成績通知変更届 （申請方法は、(2)に記載しています。）

（注）現住所の変更については、次の点に注意してください。

- ・ 市町村合併等による住所表記の変更の場合は、届出の必要はありません。
- ・ 出願後に、現住所を変更しても、試験場は変更できません（→p.28）。
- ・ 成績通知を希望しない者については、大学入試センター試験終了後に現住所を変更しても、届出の必要はありません。

(2) 成績通知の取りやめ及び成績通知書の送付先住所の変更

大学入試センター試験終了後に、成績通知希望を取りやめたい場合及び志願票に記載した現住所（成績通知書の送付先住所となります。）を変更する場合は、成績通知変更届（→p.26）に必要事項を記入した上で封筒に入れて、郵便で平成26年3月25日（火）（必着）までに大学入試センター事業第1課（→裏表紙）に届け出てください（封筒の表面に「成績通知変更届」と朱書すること。）。

なお、成績通知の希望を取りやめた場合であっても、成績通知手数料は返還しません。

また、試験の前日（平成26年1月17日（金））までの現住所変更は、「氏名等変更・訂正届」により届け出てください（→p.32）。

(3) 受験票等の再発行，成績請求票の追加発行，過年度成績請求票の発行

これらの発行を希望する場合は，下表のA～Cに従い，必要書類を封筒に入れて，郵便で大学入試センター事業第1課（→裏表紙）に申請してください（封筒の表面に「受験票再発行等申請」と朱書すること。）。

なお，受験票については，平成26年1月15日（水）～1月26日（日）の間は，再発行業務は行いません。この期間に申請があったものについては，1月27日（月）から志願者本人あてに送付します。

届出内容	届出上の注意事項	必要な書類
<p>A 再発行 受験票・写真票・成績請求票・成績通知変更届 (平成26年4月25日(金)必着)</p>	<p>次のア～オに該当する場合は，受験票，写真票，成績請求票，成績通知変更届の全部又は種別ごとに再発行します。</p> <p>ア 受験票等が，12月16日（月）までに届かない場合（不着） イ 氏名に変更があった場合 ウ 記載内容に誤りがあった場合 エ 汚損又は破損した場合 オ 紛失した場合</p> <p>* 再発行した受験票等は，当初発行したものと用紙の色が異なります。 * 「<u>現住所・電話番号の変更・誤り</u>」の場合は，再発行申請の必要はありません。<u>現住所変更の届出をしてください（→p.30）。</u></p> <p>受験票等は，再発行を受けた種別のみ当初発行のものが無効になります。無効となったものは使用しないでください。</p> <p>ただし，「国公立 AO 入試用成績請求票」「私立大学・公私立短期大学用成績請求票」は，再発行しても当初発行のものは無効とはなりません。</p>	<p>ア 受験票再発行等申請書 (33 ページをコピーしたものに必要事項を記入する。)</p> <p>* <u>大学入試センター試験終了後に受験票を再発行申請する場合は，写真欄に写真1枚をはり付け，必ず署名すること。</u></p> <p>イ 返信用封筒 (長形3号：縦23.5cm・横12cm，表面に現住所・氏名を記入し，650円分の切手（簡易書留郵便・速達料金を含む。）をはる。)</p> <p>* <u>受験票等が，12月16日(月)までに届かない場合（不着）の再発行申請は，返信用封筒は必要ありません。</u></p> <p>ウ 当初発行の受験票・写真票・成績請求票・成績通知変更届</p> <p>* <u>申請理由が汚損，破損，記載内容の誤り又は氏名の変更の場合のみ同封すること。</u></p>
<p>B 追加発行 国公立 AO 入試用及び私立大学・公私立短期大学用成績請求票 (平成26年4月25日(金)必着)</p>	<p>「国公立 AO 入試用成績請求票」「私立大学・公私立短期大学用成績請求票」を当初発行枚数を超えて必要とする場合は，必要な種別を追加発行します。</p>	<p>ア 受験票再発行等申請書 (33 ページをコピーしたものに必要事項を記入する。)</p> <p>イ 返信用封筒 (長形3号：縦23.5cm・横12cm，表面に現住所・氏名を記入し，650円分の切手（簡易書留郵便・速達料金を含む。）をはる。)</p>
<p>C 過年度成績請求票の発行</p>	<p>大学入試センター試験の過年度（平成23年度から平成25年度）の成績を利用する大学に志願する者は，当該大学に出願する際に大学入試センターが発行する「過年度成績請求票」を提出する必要があります。</p>	

大学入試センター試験 氏名等変更・訂正届

届け出の際は、このページをコピーして使用してください。

出願後

① すべての項目に出願時の内容を記入してください

フリガナ 氏名				生年月日	年	月	日
郵便番号		-		<input type="checkbox"/> 昭和	<input type="checkbox"/> 平成		
現住所							
電話番号							
		-			-		
高等学校等コード	学校名						

※ 高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校以外の出身者は出願資格を記入してください。

② 受験票到着後はこちらも記入してください

試験場コード	受験番号

③ 変更・訂正する項目のみ記入してください

○高等学校等コード

高等学校等コード	学校名

○氏名

フリガナ	
新氏名	

※ 受験票到着後に氏名、生年月日、性別の変更・訂正を必要とする場合は、この変更届は使用せず、受験票等の再発行手続きを行ってください。(→p.31)

○生年月日

生年月日	年	月	日
<input type="checkbox"/> 昭和	<input type="checkbox"/> 平成		

○性別

訂正後の性別に○をつけてください	
○ 男	○ 女

○住所

新郵便番号		-	
新住所	(フリガナ)		
	(フリガナ)		

○電話番号 (変更のある電話番号のみ記入してください)

新電話番号 (自宅・下宿・寮)			
	-		-
新電話番号 (携帯電話)			
	-		-

① すべての項目に記入してください

フリガナ 氏名		生年月日	年	月	日
郵便番号		<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成			
現住所					
連絡先電話番号					
高等学校等コード	学校名※				
※ 高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校以外の出身者は出願資格を記入してください。					

② A～Cのうち、必要事項に☑チェック・記入をしてください

A 再発行

請求理由

不着 紛失 汚損・破損 ※「不着」「紛失」以外の理由の場合は、所持している受験票・写真票・成績請求票を同封してください。

記載内容の誤り 誤 _____ → 正 _____

氏名の変更 フリガナ _____ 旧氏名 _____ → フリガナ _____ 新氏名 _____

その他 理由 _____

発行種別

受験票
 写真票（試験終了後は、再発行不要です。）
 成績請求票 国公立推薦入試用
 成績請求票 国公立A〇入試用
 成績請求票 国公立前期日程用
 成績請求票 国公立後期日程用
 成績請求票 公立大学中期日程用
 成績請求票 国公立第2次募集用
 成績請求票 私立大学・公私立短期大学用
 成績通知変更届

写真

写再試験と行終署を了名申後が請に必ず要る験で場票す合のは

写真 4 cm × 3 cm

写真の裏に氏名を記入し、あらかじめしりはっておいってください。

署名欄

B 成績請求票の追加発行

発行種別と枚数

国公立A〇入試用 _____ 枚 私立大学・公私立短期大学用 _____ 枚

C 過年度成績請求票の発行

センター試験年度

23年度 24年度 25年度

発行種別

国公立推薦入試用 国公立A〇入試用 国公立前期日程用
 国公立後期日程用 公立大学中期日程用 国公立第2次募集用
 私立大学・公私立短期大学用

申請の際は、このページをコピーして使用してください。

出願後

5 出願後の不慮の事故等による受験上の配慮

- (1) 大学入試センター試験の出願後に不慮の事故等（交通事故，負傷，発病等）のため受験上の配慮を希望する者には，申請に基づき大学入試センターで審査の上，「受験上の配慮案内」に準じた受験上の配慮を決定します。

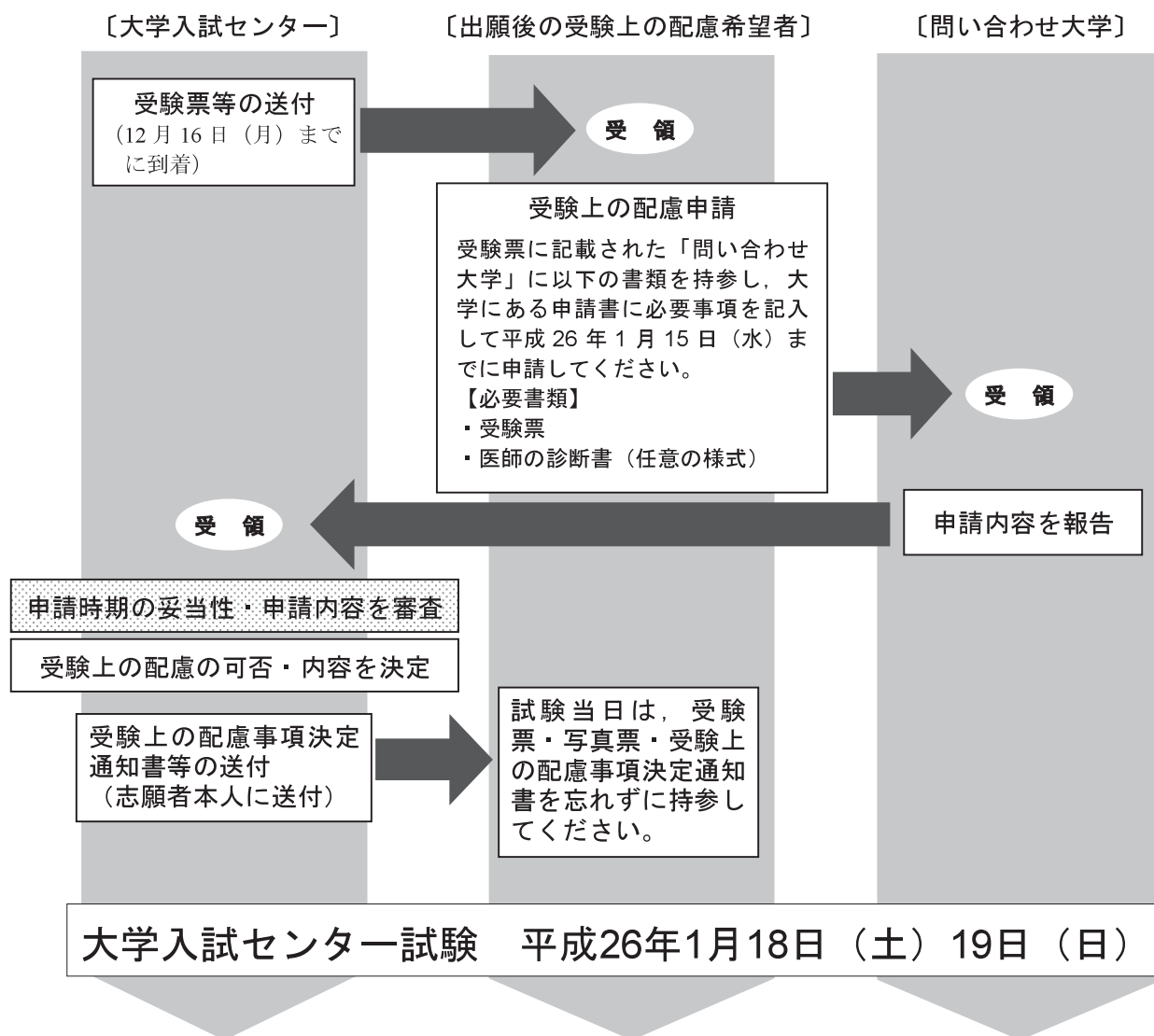
ただし，この配慮は，出願時まで申請すべき内容であった場合には配慮しませんので，申請し忘れないよう，十分に注意してください。

また，申請が試験直前であったり，申請内容への対応が直ちにできないような場合には，希望する配慮が行えないこともあります。

- (2) 不慮の事故等のため受験上の配慮を希望する場合は，受験票の「問い合わせ大学」欄に記載された大学に，志願者本人又は代理人がまず電話連絡した上で，平成26年1月15日（水）までに「受験票」及び「医師の診断書（任意の様式）」を持参し，申請してください。大学入試センターでは，「問い合わせ大学」から回付された書類を審査して，配慮を決定し，志願者に通知します。

なお，十分な審査を行うため，障害の程度や希望する配慮によっては，大学入試センターから，「医師の診断書（任意の様式）」以外の書類等の提出を求めることがあります。

出願後



D リスニング

1 リスニングの概要

(1) リスニングを実施する教科・科目

リスニングは外国語「英語」の一領域として実施します。外国語において「英語」を選択する受験者は、原則として、筆記とリスニングの双方を受験してください。

なお、「英語」以外の外国語の筆記を受験した場合、リスニングを受験することはできません(→p.4)。

(2) 試験時間・解答時間

リスニングは、IC プレーヤーを使い受験者が個々に音声を聞き取りながら解答する試験です。試験時間 60 分の中で、解答開始前に IC プレーヤーの操作準備・作動確認・音量調節を受験者本人が行った後、30 分間で解答します(→p.37)。

なお、筆記とリスニングの間には、休憩時間が設けられています。

(3) リスニングにおける受験上の配慮

病気・負傷や障害等のために、リスニングにおいて配慮を希望する者は、受験上の配慮を申請してください(→p.13)。

(4) イヤホン不適合措置

リスニングで使用する IC プレーヤーに付属しているイヤホンが耳の形に合わず装着できないため、ヘッドホンの貸与を希望する場合は、「イヤホン不適合措置」を申請してください(→p.40)。上記(3)の受験上の配慮とは申請方法が異なるので注意してください。

2 リスニング受験上の注意

(1) リスニングでは、遅刻者の試験室への入室限度が他の試験時間と異なります。試験開始時刻(17:10) までに入室していない場合は受験することができないので十分注意してください。

(2) リスニングは、受験者が個々に音声を聞き取りながら解答する試験です。他の受験者の聞き取りに支障をきたす不必要な音をたてることのないよう注意してください。

(3) 解答時間中の質問は、一切受け付けません。

(4) IC プレーヤーのボタンを長く押し続けてもランプが光らなかったり音声が流れなかったりした場合や、音声が途中で停止したりして聞き取れなくなった場合、問題冊子の乱丁、落丁等で解答に支障がある場合は、ためらわずに黙って手を高く挙げて、監督者に知らせてください。

なお、試験が終わってから、これらを申し出ることはできません。

3 リスニングの進行

(1) リスニングの進行の概要

リスニングの進行の概要は、次ページのとおりです。

- ① 17時10分までに試験室に入室していなければ、リスニングは受験できません。
- ② 各受験者に、問題冊子と解答用紙のほか、「IC プレーヤーとイヤホン」、「音声メモリー」を配付します。
- ③ 解答用紙裏面の表示（→p.38）に従い、IC プレーヤーの操作準備を、受験者が各自で行います。
- ④ 監督者の「確認はじめ」の指示により、IC プレーヤーの確認ボタンを作動中ランプが赤く光るまで長く押し、確認音声を再生させ、それを聞きながら音量つまみを回して音量を調節し、IC プレーヤーが正常に動くことを確認します。
- ⑤ 監督者の「解答はじめ」の指示により、IC プレーヤーの再生ボタンを作動中ランプが赤く光るまで長く押し、問題音声を再生して解答を開始します。
- ⑥ 問題音声は設問ごとに2回流れます。1回目の音声と2回目の音声が流れた後にはそれぞれ、問題冊子を読んだり、解答するために音声の流れない時間があります。
- ⑦ 解答は設問ごとに解答用紙にマークします。問題冊子に記入しておいて、解答時間の途中や最後にまとめて解答用紙にマークしてはいけません（まとめてマークする時間は用意されていません。）。
なお、質問文と選択肢は、すべて問題冊子に印刷されています。

(2) 試験終了後のICプレーヤー等の取扱い

IC プレーヤー及び音声メモリーは、試験終了後に回収します。ただし、問題冊子、イヤホンは持ち帰ってください。なお、問題音声は、試験終了後に大学入試センターのホームページ（→裏表紙）からダウンロードすることができます。

英語筆記試験

16:30 英語筆記試験終了

この休憩時間中に

- 携帯電話や時計など音の出る機器のアラーム設定を解除する。
- 携帯電話や音の出る機器の電源を切る。

17:05 受験者入室終了

17:10 試験開始 (*この時刻までに必ず入室)

- 解答用紙に、受験番号・氏名・試験場コードを記入・マークする。
- 解答用紙裏面の表示に従い、IC プレーヤーの操作準備を行う。

確認はじめ

(監督者指示)

確認音声



(約 2 分間)

- 確認音声 (試験問題ではない) を聞いて、IC プレーヤーが正常に動くことを確認し、音量を調節します。

* IC プレーヤーに不具合があった場合は、ここで新しいものに交換し、再度、音声確認を行う。

解答はじめ

(監督者指示)

問題音声



(約 30 分間)

- 問題音声の進行に従って、問題を解答します。
- 必ず、設問ごとに解答用紙にマークします。問題冊子に記入しておいて、解答時間の途中や最後にまとめて解答用紙にマークしてはいけません。

解答やめ

(監督者指示)

18:10 試験終了

- 答案回収
- IC プレーヤー・音声メモリー回収

受験者退室

【IC プレーヤーの操作】

1

監督者の指示で「電源ボタン」を「電源ランプ」が緑に光るまで長く押し続ける。



2

監督者の指示でイヤホンを耳につけ、「確認ボタン」を、「作動中ランプ」が赤く光るまで長く押してから、音声を聞きながら音量つまみを回して音量を調節する。



音声中の指示でいったんイヤホンを耳から外す。



3

監督者の解答開始の指示後、イヤホンを耳につけ、「再生ボタン」を、「作動中ランプ」が赤く光って音声聞こえるまで長く押し続ける。

* 音声に不具合があれば、ためらわずに、黙って手を高く挙げる。
(→p.41)



音声中の指示でイヤホンを耳から外す。

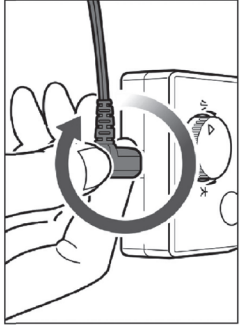
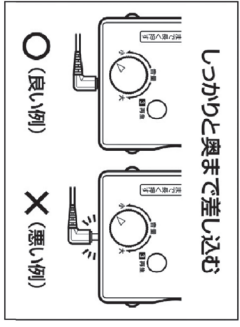
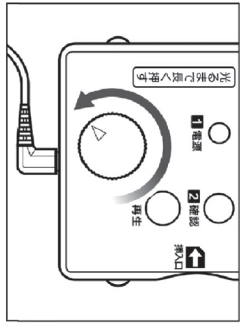
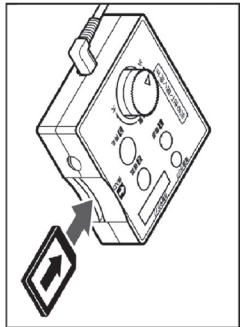
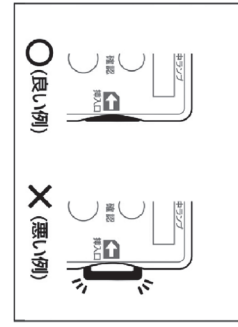
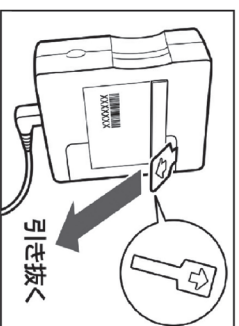
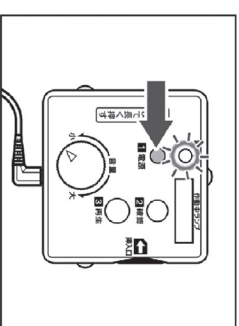

4 ICプレーヤーの操作

(1) ICプレーヤーの操作準備

ICプレーヤーの操作準備は、解答用紙裏面の表示（下図）に従い、①～⑤を受験者が各自で行います。⑥～⑧は、それぞれ監督者の指示があるまで行うことができません。

裏面

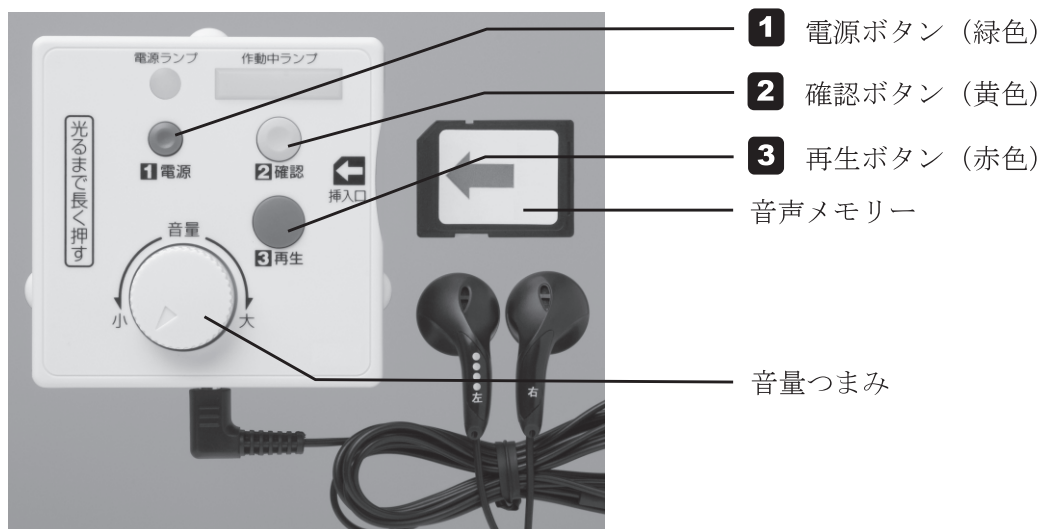
＜ICプレーヤーの準備方法＞

<p>① ICプレーヤー、イヤホンを袋から取り出し、イヤホンのプラグをゆっくりと一回転させる。</p> 	<p>② 念のため、イヤホンをもう一度押し込み、奥までしっかりと差し込まれていることを確認したのち、イヤホンの「コードどめ」をほぐく。</p> 	<p>③ 音量つまみを左方向に回して、最小になるようにする。</p> 	<p>④ 音声メモリーを袋から取り出し、矢印の面を表にして、奥に突き当たるまでしっかりと差し込む。</p> 
<p>⑤ 音声メモリーが正しく差し込まれているか確認する。 (注1) 正しく差し込まれていることを確認した後は音声メモリーには触らないこと。 (注2) 次の指示があるまで⑥には進まないこと。</p> 	<p>⑥ ICプレーヤー裏側の「絶縁シート」を引き抜き、必要のないものは、ICプレーヤーが入っていた袋の中に入れる。 (注1) 引き抜くときに表面のボタンを押さないように注意すること。 (注2) 次の指示があるまで⑦には進まないこと。</p> 	<p>⑦ ①の「電源ボタン」を「電源ランプ」が光るまで長く押し続ける。 (注) 次の指示があるまで⑧には進まないこと。</p> 	<p>⑧ イヤホンの左右を確認してから、耳に付けて、②の「確認ボタン」を、「作動中ランプ」が光るまで、長く押し続ける。 「作動中ランプ」が光ったら音量つまみを回して聞きやすい音量に調節する。</p> <p style="font-size: 0.8em;">※左右を確認して装着する ↑コードは前に</p> 

⑥～⑧は、それぞれ監督者の指示を待つこと

(2) ICプレーヤーの操作

【各部の名前】



【IC プレーヤーの操作】

① 電源を入れる	1 電源ボタンを、電源ボタンの上にある「電源ランプ」が緑に光るまで長く押し続ける。
② 作動確認 (確認音声再生)	2 確認ボタンを、「作動中ランプ」が赤く光って確認音声が出るまで長く押し続ける。
③ 音量調節	音量つまみを、右に回すと大きくなり、左に回すと小さくなる。(試験の最中いつでも調節可能です。)
④ 解答開始 (問題音声再生)	3 再生ボタンを、「作動中ランプ」が赤く光って問題音声が出るまで長く押し続ける。

(3) IC プレーヤーの操作の注意点

- ① IC プレーヤーはボタンを単にひと押ししただけでは、作動しません。**1**「電源ボタン」は「電源ランプ」が緑に光るまで、**2**「確認ボタン」と**3**「再生ボタン」は「作動中ランプ」が赤く光って、音声が流れるまで、長く押し続けます。
- ② **1**「電源」、**2**「確認」、**3**「再生」の順番を守らないボタン操作は受け付けません。
- ③ IC プレーヤーには「一時停止」、「早送り」、「巻き戻し」の機能はありません。
- ④ 音声メモリーの挿入方法はプッシュイン／プッシュアウト方式のため、一度挿入された音声メモリーを押すと、音声メモリーが飛び出します。再び挿入しても、音声を再生することはできませんので、正しく挿入されたことを確認した後は、音声メモリーに触れないでください。

5 IC プレーヤーの操作体験

大学入試センターのホームページ（→裏表紙）にある「IC プレーヤー操作ガイド」では、IC プレーヤーの操作を体験することができます。IC プレーヤーの 3 つのボタンの長押しの方法や、操作上の注意事項、リスニングの流れが分かるようになっています。また、これまでの試験で実際に使用された問題音声を聞くことができます。

6 イヤホンが装着できない場合

(1) イヤホン不適合措置について

今回の試験で使用するイヤホンは、平成 25 年 1 月の試験で使用したものと同じです。

このイヤホンが耳の形に合わず装着できないため、ヘッドホンの貸与を希望する場合は、出願時にイヤホン不適合措置を申請する必要があります。

(2) イヤホンの装着具合の確認

あらかじめ、在学する（又は出身）高等学校等や最寄りの大学入試センター試験参加大学等で実際にイヤホンを装着して耳に合うかどうかを確認し、イヤホンが耳の形に合わず装着できない場合は、必ず出願時にイヤホン不適合措置を申請してください。

(3) 申請方法

イヤホン不適合措置を希望する志願者は、出願時に、「イヤホン不適合措置申請書」を提出する必要があります。次の枠内の①又は②の方法により申請書を入手し、最寄りの大学入試センター試験に参加する大学（大学入試センターのホームページ（→裏表紙）に掲載しています。）の入試担当窓口で志願者本人が出向き確認の署名をしてもらった後、志願票（第Ⅱ面）の所定の欄（→p.18）にはり付けて出願してください。

詳しい申請書の記入方法や申請方法は、「イヤホン不適合措置申請書」に記載してあります。

なお、離島に居住している等の理由で、最寄りの大学入試センター試験に参加する大学で確認の署名をしてもらうことが困難な場合は、平成 25 年 10 月 11 日（金）までに大学入試センター事業第 1 課（→裏表紙）に相談してください（出願期間は志願者問い合わせ専用電話が混み合いますので、早めに相談してください。）。

① 大学入試センターのホームページ（→裏表紙）の「センター試験英語リスニング」からダウンロードしてください。

② ホームページからダウンロードできない場合は、次のア・イを封筒（表面に「イヤホン不適合措置申請書請求」と朱書すること。）に入れて大学入試センター事業第 1 課（→裏表紙）に送付してください。

ア 氏名、現住所（郵便番号を含む）、電話番号、在学（又は出身）学校名を記入した便せん等

イ 返信用封筒（長形 3 号：縦 23.5cm・横 12cm、表面に現住所・氏名を記入し、80 円分（速達希望の場合は 350 円分）の切手をはる。）

(4) 注意事項

出願時にイヤホン不適合措置の申請がない場合は、ヘッドホンの貸与は行いません。

また、試験当日にイヤホンが耳に合わないと申し出ても、対応しません。この場合、イヤホンを

手で押さえて受験することになります。

なお、出願後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため、イヤホンを装着できなくなった場合は、出願後の不慮の事故等による受験上の配慮（→p.34）によりヘッドホンの貸与を申請することができます。

7 解答時間中の事故等と再開テスト

(1) 解答時間中の事故等への対応について

- ① IC プレーヤーの音声 que 停止する等により聞き取れなくなった場合、または問題冊子の乱丁・落丁等で解答に支障がある場合は、ためらわずに黙って手を高く挙げて、監督者に知らせてください。試験が終わってから、これらを申し出ることはいできません。
- ② 解答時間中に挙手した場合の監督者との意思伝達については、周囲の受験者の解答の妨げにならないよう筆談で行います。
- ③ IC プレーヤーの不具合等を申し出た受験者については、申出の内容や再開解答番号（試験が中断した時点で解答していた番号）について確認した上で、試験終了後に「再開テスト」を実施します。
- ④ 体調不良等により退室が必要となる受験者がいる場合は、監督者から周囲の受験者に対し、試験の中断を指示することがありますので、その際は、監督者の指示に従ってください。中断を指示された受験者は「再開テスト」を受験することができますので、試験終了まで静かに待機しててください。

(2) 再開テストについて

解答時間中に、解答が続行できないような不慮の事故等があった場合には、監督者の指示で試験を中断することがあります。このようなときには、リスニングの試験終了後、別の IC プレーヤーを使って当初解答していたものと同じ試験問題により、中断した設問から試験を再開します（この試験を「再開テスト」といいます。）。

なお、解答時間中に日常的な生活騒音等が発生し、解答に支障があったと申し出ても、再開テストの対象とはなりません（→p.43）。

E 試験

1 受験に当たっての主な注意事項

(1) 試験当日の注意事項

- ① 試験場は受験票で指定します。指定された試験場以外では、いかなる理由があっても受験はできません。
- ② 受験票及び写真票は、試験当日必ず持参してください。
- ③ 受験教科として登録していない教科の試験時間は、試験室に入室できません。万一、登録していない教科を受験しても、その教科は採点されません。
- ④ 試験室に入室してから試験終了までは、退室できません。
- ⑤ 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後 20 分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、リスニングは、試験開始時刻（17:10）までに入室していない場合は受験することができません。

なお、「地理歴史、公民」及び「理科」の試験時間において「2科目受験する」と登録した場合は、遅刻者の試験室への入室限度である9:50までに入室しないと、後半の第2解答科目を含めて、その試験時間は一切受験することができません。

- ⑥ 「地理歴史、公民」及び「理科」の試験時間において「2科目受験する」と登録した場合、試験当日に、1科目のみの受験に変更する（1科目だけ取りやめる）ことはできません。同様に、「1科目受験する」と登録した場合は、試験当日に2科目の受験に変更することはできません。
- ⑦ 「地理歴史、公民」及び「理科」の試験時間において「2科目受験する」と登録した場合の試験時間は130分です。第1解答科目と第2解答科目の間の10分間は休憩時間ではありませんので、トイレ等で一時退室することはできません。

2科目を受験する場合の試験時間は、他の試験時間に比べて長くなっていますので、あらかじめトイレ等を済ませてから入室するようにしてください。

- ⑧ 自動車、バイク等での試験場構内への乗り入れを禁止します。
- ⑨ インフルエンザ等の感染症にかかり治癒していない者は、他の受験者や監督者等に感染するおそれがあるため受験はできません。追試験の受験を申請してください（→p.46）。

(2) 試験時間中の注意事項

① 所持品の扱い

ア 受験票、写真票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、黒鉛筆（H、F、HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、シャープペンシル（メモや計算に使用する場合に限る。）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。）、時計（辞書や電卓等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）、目薬です。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

- イ 「定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）」「コンパス」「電卓」「そろばん」「グラフ用紙」等の補助具や、「電子辞書」「携帯電話」「スマートフォン」「ICレコーダー」等の電子機器類は使用できません。試験時間中に、これらを使用すると不正行為となります。
- ウ 携帯電話、スマートフォン等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているると不正行為となることがあります。
- エ 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

② 解答上の注意事項

- ア 解答には、必ず黒鉛筆（H、F、HBに限る。）及びプラスチック製の消しゴムを使用してください。黒鉛筆以外のもの（シャープペンシル等）を使用してマークした場合には、解答が読み取れないことがありますので、使用しないでください。
- イ 解答科目がマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、解答科目が特定できないため、0点となります。
- ただし、外国語又は数学②において別冊子試験問題の配付を希望しない場合で、解答科目が特定できる場合は、以下のとおり取り扱います。
- (ア) 外国語・・・ 別冊子試験問題が配付されていないため、「英語」として採点します。
- (イ) 数学②・・・ 「数学Ⅱ」又は「数学Ⅱ・数学B」のいずれか1科目と別冊子試験問題の科目をマークしている場合は、別冊子試験問題が配付されていないので、マークしている「数学Ⅱ」又は「数学Ⅱ・数学B」で採点します。
- (注) 追試験において別冊子試験問題の科目の受験を申請した場合は、申請した科目で採点します。
- ウ 受験番号が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
- エ 解答は、解答用紙の「マーク例」に従って、正しくマークしてください。マークが薄い場合、一部分しかマークしていない場合、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない（消し跡が残っている）場合は、解答が正しく読み取れないことがあります。

③ その他の注意事項

- ア 配付された問題冊子は、その試験時間が終了するまで、試験室から持ち出すことはできません。持ち出した場合は、不正行為となります。
- イ 試験時間中に監督者が写真票と受験者の顔の確認を行います。「マスク」や「帽子」を着用している場合、不正行為防止のため、一時的に外すよう監督者が指示することがあります。
- ウ 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、リスニングのイヤホンやヘッドホンからの音もれ、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。

(3) 不正行為

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した大学入試センター試験のすべての教科・科目の成績を無効とします。

- ア 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真をはることや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど。）をすること。
- イ カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ク 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
- ケ 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

- ア 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン等の電子機器類や定規、コンパス、電卓等の補助具をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験監督者の指示に従わず、ICプレーヤーを操作したりICプレーヤーの故障について虚偽の申出をすること。
- エ ICプレーヤー・音声メモリーを試験室から持ち帰ること。
- オ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- カ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- キ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ク その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(4) 解答用紙の正しいマーク・記入例

(試験場コード 200011, 受験番号 1120C の駒場次郎が「数学 I・数学 A」を選択解答する場合)

マーク例

良い例	悪い例
<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>

① 受験番号を記入し、その下のマーク欄にマークしなさい。

③

- ・ 1科目だけマークしなさい。
- ・ 解答科目欄が無マーク又は複数マークの場合は、0点となります。

解答科目欄

数 学 I <input type="radio"/>	数 学 A <input checked="" type="radio"/>	数 学 I A . <input type="radio"/>
--------------------------------------	---	--

解答科目
チェック欄

<input checked="" type="checkbox"/>

受験番号欄

千位	百位	十位	一位	英字
1	1	2	0	C
-	0	0	<input checked="" type="radio"/>	A
<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	1	1	B
2	2	<input checked="" type="radio"/>	2	C
3	3	3	3	H
4	4	4	4	K
5	5	5	5	M
6	6	6	6	R
7	7	7	7	U
8	8	8	8	X
9	9	9	9	Y
-	-	-	-	Z

受験番号マーク
チェック欄

<input checked="" type="checkbox"/>

② 氏名・フリガナ、試験場コードを記入しなさい。

フリガナ

駒バ ジロウ

氏名

駒場次郎

試験場コード

十萬位	萬位	千位	百位	十位	一位
2	0	0	0	1	1

氏名等
チェック欄

<input checked="" type="checkbox"/>

(解答欄略)

2 追試験及び再試験

(1) 追試験の実施

① 追試験の対象者

- ア 病気（インフルエンザ・風邪等を含む。）・負傷により試験を受験できない者
- イ 試験場に向かう途中の事故により試験を受験できない者
- ウ その他やむを得ない事由（両親等の危篤・自宅の火災等）により試験を受験できない者

② 実施期日は、平成 26 年 1 月 25 日（土）、26 日（日）です。ただし、(2)の再試験をこの期日より後に実施する必要がある場合は、再試験と同一の期日に実施します。

③ 出題教科・科目及び試験時間等は、4 ページのとおりです。

④ 追試験の試験場は、全国を 2 地区に分け地区ごとに 1 か所設定します。
なお、地区別の試験場は、受験票等を送付する際に同封する「受験上の注意」に明示します。

⑤ 追試験の受験申請方法等の詳細については、「受験上の注意」に明示します。

⑥ この追試験についての再試験及び追試験はありません。

(2) 再試験の実施

① 再試験は、雪・地震等による災害、試験実施上の事故、その他の事情により、本試験が所定の期日に実施できないか又は完了しなかった場合のみ実施します。

② この再試験は、原則として所定の期日までに受験希望を申し出た場合に許可します。

③ この再試験についての再試験及び追試験はありません。

④ 再試験の実施期日は、平成 26 年 1 月 25 日（土）、26 日（日）とし、当日の実施が不可能な場合は、この期日より後にできるだけ速やかに実施します。



試験実施後

1 正解・平均点等の発表

(1) 正解等の発表

大学入試センター試験の本試験の正解及び配点については、各日の全試験終了後に、その日行われた科目分を大学入試センターのホームページ（→裏表紙）で発表します。

追試験・再試験の正解及び配点については、それぞれの教科の試験の終了後に、各試験場において掲示します。

(2) 平均点等の発表

大学入試センター試験の平均点等については、平成 26 年 1 月 22 日（水）に中間発表を、2 月 6 日（木）に最終発表を、大学入試センターのホームページ（→裏表紙）で行う予定です。

2 得点の調整

(1) 得点調整について

大学入試センター試験の本試験において次の各科目間で、原則として、20 点以上の平均点差が生じ、これが試験問題の難易差に基づくものと認められる場合には、得点調整を行います。

- ① 地理歴史の「世界史 B」「日本史 B」「地理 B」の間
- ② 公民の「現代社会」「倫理」「政治・経済」の間
- ③ 理科の「物理 I」「化学 I」「生物 I」「地学 I」の間

なお、平成 24 年度大学入試センター試験から出題科目とした「倫理、政治・経済」については、得点調整の対象とはなりません。

(2) 得点調整実施の有無の発表

得点調整の実施の有無については、平成 26 年 1 月 24 日（金）（予定）に発表し、得点調整を行う場合は、対象となる科目の得点の換算表を大学入試センターのホームページ（→裏表紙）で公表します。

(3) 得点調整の方法

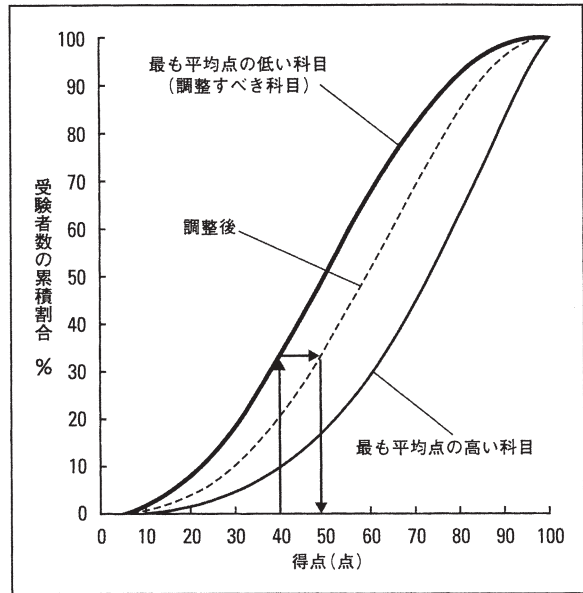
- ① 得点調整は、(1)の①～③のグループごとに、「分位点差縮小法」*という方式を用いて行います。
- ② 得点調整に当たっては、対象となる受験者と対象とならない受験者間での公平性の観点から、平均点差のすべてを調整するのではなく、調整後も平均点差が 15 点（通常起こり得る平均点の変動範囲）となるようにします。

得点の累積分布図

* 「分位点差縮小法」とは、得点調整の対象となる科目のうち、最も平均点の高い科目と最も平均点の低い科目の得点の累積分布を比較し、図の縦軸の受験者数の累積割合（％）が等しい点（等分位点）の差（分位点差）を、一定の比率で縮小する方式です。

また、平均点が最大及び最小以外の科目についても、素点の平均点差が同一の比率で縮小されるよう調整します。縮小の比率は、15点÷（最も平均点の高い科目の平均点－最も平均点の低い科目の平均点）とします。

この方式により、最も平均点の低い科目の得点の累積分布は、図中の点線で描かれた分布に移動することとなります。この点線の分布が調整後の得点の累積分布となり、横軸上の素点から矢印に沿って進み、再び横軸上に戻った点が調整後の得点となります。



3 試験成績の大学への提供方法

- (1) 大学入試センターは、大学入試センター試験に参加する各大学からの請求に基づき、当該大学の入学志願者の教科・科目の試験成績を、請求した各大学に対して提供します。各大学の教科・科目の指定については、大学入試センター試験出願前までに、各大学の募集要項等で確認してください。
- (2) 「国語」の特定分野を利用する大学へは、「国語」の成績とは別に出题分野別（「近代以降の文章」「古典（古文、漢文）」）の成績も提供します。
- (3) 地理歴史と公民の試験時間又は理科の試験時間において2科目を受験した場合は、大学からの請求に基づき「第1解答科目、第2解答科目それぞれの得点及びその合計点」又は「第1解答科目の得点」のいずれかを提供します。
 なお、大学が1科目のみの成績を利用する場合には、**第1解答科目の成績を優先して利用すること**がありますので、必ず、志望大学の募集要項等で確認してください。
- (4) 英語の成績については、筆記、リスニングを区別して両方の成績を提供します。
- (5) 大学入試センター試験に参加する各大学の教科・科目の指定と、指定された教科・科目数を超えて受験した場合の大学への成績提供を例示すると、次表のとおりです。

志願者に対する大学の指定	大学入試センターから大学への成績提供
国語、外国語の2教科から1教科選択	当該大学の志願者が国語、外国語を受験していれば、この2教科の成績
「物理Ⅰ」「化学Ⅰ」「生物Ⅰ」「地学Ⅰ」の4科目から1科目選択	当該大学の志願者が第1解答科目として「物理Ⅰ」を、第2解答科目として「化学Ⅰ」を受験していれば、大学からの請求に基づき、この2科目の成績とその合計点、又は第1解答科目の「物理Ⅰ」の成績のいずれか



1 過年度の大学入試センター試験の成績を利用する選抜

一部の大学では大学入試センター試験の過年度（過去3年前まで）の成績を当該年度の入学者選抜に利用しています。

大学入試センター試験に参加する大学の募集要項等で、過年度成績を利用しているかどうかについて確認してください。

(1) 大学入試センター試験の「過年度成績請求票」について

大学入試センター試験の過年度（平成23年度～平成25年度）の成績を利用する大学に志願する者は、当該大学に出願する際に大学入試センターが発行する「過年度成績請求票」を提出する必要がありますので、手続方法（→p.31）に従って、大学入試センターに申請してください。

また、該当する年度の「大学入試センター試験受験票」も必要となりますので、紛失して手元にない場合は、志望する大学に問い合わせてください。

(2) その他の注意事項

平成27年度以降の大学入学者選抜において、平成26年度の大学入試センター試験の成績を利用する大学へ出願する際には、「平成26年度大学入試センター試験受験票」が必要となりますので、大切に保管しておいてください。

2 志望大学に確認すること

大学入試センター試験の志願者が志望する大学に確認すべき主な事項は、次のとおりです。各大学の募集要項等で確認してください。

(1) 志望大学が大学入試センター試験で志願者に解答させる教科・科目

大学入試センター試験に参加する各大学は、大学入試センター試験の出題教科・科目の中から、入学志願者に解答させる教科・科目及びその利用方法を定めています。志望する各大学の募集要項などをよく読んで確認の上、大学入試センター試験を受験してください。

(2) 志望大学へ出願する際に提出する「成績請求票」の種類等（→p.26）

(3) 志望大学を受験する際の「大学入試センター試験受験票」の取扱い（→p.26）

(4) 障害等のある志願者の志望大学との事前相談（→p.14）

3 個人情報の取扱い

- (1) 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「独立行政法人大学入試センター保有個人情報の適切な管理のための措置に関する規則」に基づいて適切に取り扱います。
- (2) 大学入試センターは、志願票に記載された氏名、住所その他の個人情報を、大学入試センター試験の実施（出願処理、試験実施）及びこれに付随する事項を行うために使用します。
- (3) 大学入試センターは、志願者が個別学力検査等に出願した大学入試センター試験に参加する大学（以下、「各大学」という。）に対して、当該志願者の大学入試センター試験の成績、受験状況及び志願票に記載された個人情報を直接提供します。
- (4) 大学入試センターは、各志願者の国公立大学への出願状況、合格状況及び入学手続状況を収集し、必要に応じ各国公立大学へ提供します。
- (5) 大学入試センター及び各大学は、個人を特定できないように統計処理した個人情報のデータを、大学入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・研究や学術研究の資料として利用することがあります。
- (6) 大学入試センターは、上記の各種業務での利用にあたって、一部の業務を大学入試センターより当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。ついで、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供することがあります。
- (7) 大学入試センターは、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に規定されている場合を除き、志願者本人の同意を得ることなく当該志願者の個人情報を他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

北海道芸術 01560B
北海道栄 01545J
北海道尚志学園 01505K
北海道文教大学明 01519G
り立命館慶祥 01504A
わ稚内大谷 01539D

上記以外の高等学校等 01999C

青森県

国立
(特別支援学校)
ひ弘前大学教育学部附 02051G
属特別支援
(高等専門学校)
は八戸工業高専 02091F

公立
(高等学校)

あ青森 02101G
青森 北 02104A
青森 工業 02141F
青森 商業 02148C
青森 中央 02106H
青森 西 02102E
青森 東 02103C
青森 南 02105K
青森 沢 02116E
青森 柳 02119K
青森 木 02157B
青森 間 02132G
青森 湊 02131J
青森 合 02170K
青森 業 02137H
青森 木 02121A
青森 造 02115G
青森 石 02123H
青森 業 02150E
青森 原 02118A
青森 業 02144A
青森 業 02138F
青森 戸 02133E
青森 戸 02134C
青森 木 02128J
青森 業 02139D
青森 子 02126B
青森 部 02159J
青森 部 02130A
青森 田 02122K
青森 業 02145J
青森 西 02169F
青森 里 02120C
青森 業 02140H
青森 岡 02124F
青森 業 02167K
青森 地 02125D
青森 戸 02110F
青森 北 02112B
青森 業 02143B
青森 業 02152A
青森 産 02147E
青森 央 02154H
青森 西 02113A
青森 東 02111D
青森 前 02107F
青森 業 02142D
青森 業 02149A
青森 央 02108D
青森 南 02109B
青森 斗 02153K
青森 沢 02129G
青森 業 02151C
青森 業 02146G
青森 石 02127A
青森 戸 02161A
青森 所 02160B

(特別支援学校)
あ青森第一高等養護 02457A
青森第二高等養護 02463F

青森第二養護 02456C
青森若葉養護 02452A
青森若葉養護 02431H
青森若葉養護 02466A
青森若葉養護 02459H
青森若葉養護 02455E
青森若葉養護 02460A
青森若葉養護 02465B
青森若葉養護 02458K
青森若葉養護 02464D
青森若葉養護 02452H
青森若葉養護 02451B
青森若葉養護 02461K

私立
(高等学校)

あ青森明の星 02506C
青森山田 02505E
青森山田 02517J
青森山田 02513F
青森山田 02512H
青森山田 02503J
青森山田 02514D
青森山田 02504G
青森山田 02501B
青森山田 02509H
青森山田 02515B
青森山田 02511K
青森山田 02516A
青森山田 02508K
青森山田 02502A
青森山田 02510A

上記以外の高等学校等 02999J

岩手県

国立
(特別支援学校)
い岩手大学教育学部附 03051B
属特別支援
(高等専門学校)
い一関工業高専 03091A

公立
(高等学校)

い一関工業 03139K
い一関第一 03136E
い一関第二 03137C
い一関第三 03175F
い一関保内 03171C
い一関泉 03164A
い一関堂 03185C
い一関谷 03158F
い一関野 03169A
い一関迫 03119E
い一関渡 03148J
い一関東 03184E
い一関崎 03131D
い一関石 03183G
い一関商 03186A
い一関米 03170E
い一関南 03121G
い一関慈 03165J
い一関慈工 03178A
い一関慈東 03182J
い一関慈卷 03111K
い一関慈北 03120J
い一関慈沢 03123C
い一関慈石 03181A
い一関慈方 03113F
い一関慈合 03114D
い一関慈田 03151J
い一関慈尻 03144F
い一関慈館 03112H
い一関慈田 03146B
い一関慈市 03168C
い一関慈東 03141A
い一関慈野 03156K

遠野緑峰 03157H
杜西和 03106C
に西沼 03125K
ぬは花 03110A
は花北青 03140C
花北青雲 03118G
花北青雲 03115B
花北青雲 03117J
花北青雲 03116A
花北青雲 03172A
花北青雲 03173K
花北青雲 03130F
花北青雲 03126H
花北青雲 03128D
花北青雲 03127F
花北青雲 03160H
花北青雲 03177B
花北青雲 03161F
花北青雲 03162D
花北青雲 03163B
花北青雲 03105E
花北青雲 03108K
花北青雲 03109H
花北青雲 03176D
花北青雲 03101B
花北青雲 03103J
花北青雲 03104G
花北青雲 03102A
花北青雲 03107A
花北青雲 03180B
花北青雲 03159D

(特別支援学校)
い一関清明 03445C
か釜石祥雲 03444E
く久慈拓陽 03455A
け気花光 03456J
け気花光 03457G
け気花光 03459C
け気花光 03442J
け気花光 03445H
け気花光 03446A
け気花光 03452F
け気花光 03454B
け気花光 03441A
け気花光 03431C

私立
(高等学校)

い一関学院 03510G
い一関修紅 03509C
い一関岩手 03501H
い一関岩手 03503D
い一関岩手 03503A
い一関岩手 03511E
い一関岩手 03514K
い一関岩手 03502F
い一関岩手 03507G
い一関岩手 03506J
い一関岩手 03508E

(特別支援学校)
さ三愛学舎 03951K

上記以外の高等学校等 03999D

宮城県

国立
(特別支援学校)
み宮城教育大学附属特 04051H
別支援
(高等専門学校)
せ仙台高専 04093C

公立
(高等学校)

い伊石 04151D
石石 04110G
石石 04135B
石石 04155G
石石 04122A
石石 04159K
石石 04169G
石石 04174C
石石 04183B
石石 04114K
石石 04178F
石石 04180H
石石 04162K
石石 04116F
石石 04132H
石石 04143C
石石 04160C
石石 04137J
石石 04106J
石石 04161A
石石 04147F
石石 04148D
石石 04111E
石石 04164F
石石 04184A
石石 04152B
石石 04145K
石石 04108E
石石 04189A
石石 04112C
石石 04130A
石石 04185J
石石 04149B
石石 04109C
石石 04156E
石石 04163H
石石 04166B
石石 04170A
石石 04191A
石石 04195F
石石 04193K
石石 04101H
石石 04103D
石石 04102F
石石 04118B
石石 04179D
石石 04186G
石石 04165D
石石 04104B
石石 04115H
石石 04192A
石石 04153A
石石 04107G
石石 04175A
石石 04187E
石石 04128K
石石 04136A
石石 04113A
石石 04176K
石石 04146H
石石 04140J
石石 04190E
石石 04191C
石石 04105A
石石 04154J
石石 04123J
石石 04157C
石石 04138G
石石 04177H
石石 04196D
石石 04117D
石石 04188C
石石 04181F
石石 04133F
石石 04142E
石石 04144A
石石 04182D
石石 04127A
石石 04150F

(中等教育学校)
せ仙台青陵 04194H
(特別支援学校)
い石巻支 04453K

岩沼高等学 04441F
角田支 04461A
け気成 04460B
け気成 04455F
け気成 04454H
け気成 04458A
け気成 04451C
け気成 04452A
け気成 04457B
け気成 04462J
け気成 04464E
け気成 04465C
け気成 04456D
け気成 04463G
け気成 04442D
け気成 04459J

私立
(高等学校)

お大崎中央 04515C
け気仙沼女子 04517K
け気仙沼女子 04507B
け気仙沼女子 04512J
け気仙沼女子 04513G
け気仙沼女子 04509J
け気仙沼女子 04501C
け気仙沼女子 04506D
け気仙沼女子 04514E
け気仙沼女子 04502A
け気仙沼女子 04503K
け気仙沼女子 04504H
け気仙沼女子 04510B
け気仙沼女子 04518H
け気仙沼女子 04508A
け気仙沼女子 04519F
け気仙沼女子 04516A
け気仙沼女子 04505F
け気仙沼女子 04511A

(中等教育学校)
し秀光 04520K
(特別支援学校)
いいずみ高等支援 04951E

上記以外の高等学校等 04999K

秋田県

国立
(特別支援学校)
あ秋田大学教育文化学 05051C
部附属特別支援
(高等専門学校)
あ秋田工業高専 05091B

公立
(高等学校)

あ秋田 05101C
あ秋田 05102A
あ秋田 05104H
あ秋田 05152H
あ秋田 05151K
あ秋田 05156A
あ秋田 05165K
あ秋田 05103K
あ秋田 05143J
あ秋田 05158G
あ秋田 05142A
あ秋田 05159E
あ秋田 05110B
あ秋田 05114E
あ秋田 05164A
あ秋田 05109J
あ秋田 05128E
あ秋田 05129C
あ秋田 05130G
あ秋田 05162E
あ秋田 05157J
あ秋田 05155B

H
高等学校
コード表

雄物川 05138B
か角館 05132C
角館 05133A
金足農 05105F
こ小野学 05161G
御五十和 05122F
とに仁賀仙 05108A
西保 05150A
の能代工 05147A
能代松 05126J
能代松 05116A
能代松 05118H
能代松 05167F
は花輪 05106D
ふ平井 05144G
へ二本成 05160J
ま増荘 05123D
や湯田 05137D
ゆ湯島 05127G
湯沢 05140D
湯沢 05166H
由利工 05124B
よ横手城 05135K
横手清 05163C
ろ六郷 05131E

(特別支援学校)

あ秋田 05431D
い稲川 05443H
お栗田 05457H
て天王みどり園 05444F
の能代養護 05455A
ひ盲内養護 05454C
も盲り養護 05451J
ゆ横手養護 05441A
よろ横手養護 05459D
ろう 05452G

私立

(高等学校)

あ秋田修英 05505A
秋田和洋女子 05504C
こ国学院 05503E
せ聖霊女子短期大学付 05502G
属 05501J
め明桜

上記以外の高等学校等 05999E

山形県

国立

(特別支援学校)

や山形大学附属特別支 06051J
援
(高等専門学校)
つ鶴岡工業高専 06091H

公立

(高等学校)

あ左 06115J
荒置賜農 06137K
お小霞城学 06131A
か霞山 06138H
金上明新 06160D
加北茂水 06125F
さ酒田光 06159A
酒田河 06147G
寒河江工 06157D
し庄内総 06163J
業 06150G
業 06149C
業 06112D
業 06113B
業 06144B

庄内農 06143D
新庄室産 06162A
新庄 06121C
新高庄 06122A
た高橋 06133G
つ鶴岡 06117E
つ鶴岡 06140K
つ鶴岡 06141H
て天鶴岡 06161B
な長井工 06139F
な長井工 06110H
な長井工 06135C
な長井工 06136A
な長井工 06158B
ひ東根工 06119A
ま真室農 06126D
む村山農 06116G
や山谷形 06114A
山形市立商 06104C
山形市立商 06105A
山形市立商 06107H
山形市立商 06106K
山形市立商 06103E
山形市立商 06101J
山形市立商 06102G
山形市立商 06145A
山形市立商 06111F
山形市立商 06155H
山形市立商 06129J
山形市立商 06127B
山形市立商 06130A
山形市立商 06128A

(特別支援学校)

か山高等養護 06442E
かさ田特別支 06431K
した新庄養護 06444A
した新庄養護 06432H
した新庄養護 06446H
した新庄養護 06445K
む村山特別支 06447D
む村山特別支 06451D
む村山特別支 06441G
ゆきわり養護 06452B
ゆよ米沢養護 06454J
ゆよ米沢養護 06443C

私立

(高等学校)

き基督教独立学 06511A
く九里学 06509K
さ酒田 06515D
さ酒田 06508A
つ新庄 06513H
つ鶴岡 06514F
て東海大学山形 06507C
と日本大学山形 06503A
には羽山形学 06512K
や山形学院 06502B
山形城北 06501D
山形電波工 06505G
山形明正 06504J
山本学 06506E
よ米沢 06510C
わ和順 06516B

上記以外の高等学校等 06999A

福島県

国立

(特別支援学校)

ふ福島大学附属特別支 07051D
援

(高等専門学校)

ふ福島工業高専 07091C

公立

(高等学校)

あ会津 07132D

会津学 07134A
会津学 07136G
会津学 07183J
会津学 07146D
会津学 07133B
会津学 07114F
会津学 07180D
会津学 07116B
会津学 07111A
会津学 07177D
会津学 07128F
会津学 07137E
会津学 07151A
会津学 07159F
会津学 07191K
会津学 07152J
会津学 07155C
会津学 07161H
会津学 07194D
会津学 07121J
会津学 07144H
会津学 07175H
会津学 07174K
会津学 07158H
会津学 07131F
会津学 07147B
会津学 07108A
会津学 07138C
会津学 07196A
会津学 07139A
会津学 07192H
会津学 07185E
会津学 07184G
会津学 07118J
会津学 07117A
会津学 07193F
会津学 07115D
会津学 07195B
会津学 07122G
会津学 07123E
会津学 07124C
会津学 07182A
会津学 07170G
会津学 07119G
会津学 07120A
会津学 07190A
会津学 07169C
会津学 07173A
会津学 07171E
会津学 07153G
会津学 07154E
会津学 07148A
会津学 07150B
会津学 07102B
会津学 07129D
会津学 07163D
会津学 07167G
会津学 07187A
会津学 07160K
会津学 07162F
会津学 07166J
会津学 07143K
会津学 07112K
会津学 07125A
会津学 07172C
会津学 07145F
会津学 07101D
会津学 07107C
会津学 07106E
会津学 07104J
会津学 07176F
会津学 07103A
会津学 07188K
会津学 07189H
会津学 07105G
会津学 07165A
会津学 07168E
会津学 07130H
会津学 07119J
会津学 07113H
会津学 07109K
会津学 07142A
会津学 07157K
会津学 07156A

四倉 07164B
わ若松商 07135J
(特別支援学校)
あ会津養護 07458G
あぶくま養護 07459E
い石川養護 07443J
い苗代養護 07444G
い苗代養護 07457J
お大笹生養護 07442A
お須賀川養護 07453F
お須賀川養護 07455B
お須賀川養護 07431E
お須賀川養護 07456A
お須賀川養護 07460J
お須賀川養護 07441B
お須賀川養護 07454D
お須賀川養護 07451K
お須賀川養護 07452H

私立

(高等学校)

あ会津若松ザベリオ学 07514A
園
い石川(私立) 07512E
いわき秀英 07519B
いわき緑蔭 07517F
こ郡山女子大学附属 07507J
さ桜の聖母学院 07504D
し松尚志 07518D
し松尚志 07509E
し松尚志 07515K
せ聖光学院 07506A
せ聖智学園 07520F
て帝京安積 07508G
に日本大学東北 07510J
ひ東日本国際大学附属 07511G
昌平
ふ福島(私立) 07501K
福島県磐城第一 07516H
福島成蹊 07503F
福島東稜 07505B
わ若松第一 07513C

上記以外の高等学校等 07999F

茨城県

国立

(特別支援学校)

い茨城大学教育学部附 08051K
属特別支援

(高等専門学校)

い茨城工業高専 08091J

公立

(高等学校)

あ明野 08190G
麻岡商生 08141J
い石岡業 08152D
い石岡業 08150H
い石岡業 08151F
い石岡業 08219J
い石岡業 08216D
い石岡業 08142G
い石岡業 08211C
い石岡業 08186J
い石岡業 08183D
い石岡業 08162A
い石岡業 08192C
い石岡業 08210E
い石岡業 08213K
い石岡業 08136B
い石岡業 08111G
い石岡業 08112E
い石岡業 08116H
い石岡業 08131A
い石岡業 08132K
い石岡業 08143E
い石岡業 08193A

勝勝田工 08127C
勝勝田工 08128A
勝勝田工 08144C
勝勝田工 08172J
勝勝田工 08177K
勝勝田工 08179F
勝勝田工 08182F
勝勝田工 08113C
勝勝田工 08203B
勝勝田工 08208C
勝勝田工 08165F
勝勝田工 08163K
勝勝田工 08164H
勝勝田工 08166D
勝勝田工 08167B
勝勝田工 08195H
勝勝田工 08180K
勝勝田工 08101K
勝勝田工 08214H
勝勝田工 08107J
勝勝田工 08191E
勝勝田工 08140A
勝勝田工 08212A
勝勝田工 08209A
勝勝田工 08154A
勝勝田工 08181H
勝勝田工 08149D
勝勝田工 08197D
勝勝田工 08146F
勝勝田工 08147H
勝勝田工 08188E
勝勝田工 08189C
勝勝田工 08202D
勝勝田工 08159A
勝勝田工 08160E
勝勝田工 08204A
勝勝田工 08218A
勝勝田工 08145A
勝勝田工 08206G
勝勝田工 08185A
勝勝田工 08215F
勝勝田工 08194K
勝勝田工 08106A
勝勝田工 08108G
勝勝田工 08104D
勝勝田工 08105B
勝勝田工 08161C
勝勝田工 08199A
勝勝田工 08137A
勝勝田工 08138J
勝勝田工 08139G
勝勝田工 08168A
勝勝田工 08175C
勝勝田工 08176A
勝勝田工 08124F
勝勝田工 08196F
勝勝田工 08125G
勝勝田工 08119B
勝勝田工 08121D
勝勝田工 08120F
勝勝田工 08123A
勝勝田工 08126E
勝勝田工 08122B
勝勝田工 08200H
勝勝田工 08174E
勝勝田工 08170B
勝勝田工 08171A
勝勝田工 08155J
勝勝田工 08156G
勝勝田工 08198B

ち筑つ浦湖 08212A
ち筑つ浦湖 08209A
ち筑つ浦湖 08154A
ち筑つ浦湖 08181H
ち筑つ浦湖 08149D
ち筑つ浦湖 08197D
ち筑つ浦湖 08146F
ち筑つ浦湖 08147H
ち筑つ浦湖 08188E
ち筑つ浦湖 08189C
ち筑つ浦湖 08202D
ち筑つ浦湖 08159A
ち筑つ浦湖 08160E
ち筑つ浦湖 08204A
ち筑つ浦湖 08218A
ち筑つ浦湖 08145A
ち筑つ浦湖 08206G
ち筑つ浦湖 08185A
ち筑つ浦湖 08215F
ち筑つ浦湖 08194K
ち筑つ浦湖 08106A
ち筑つ浦湖 08108G
ち筑つ浦湖 08104D
ち筑つ浦湖 08105B
ち筑つ浦湖 08161C
ち筑つ浦湖 08199A
ち筑つ浦湖 08137A
ち筑つ浦湖 08138J
ち筑つ浦湖 08139G
ち筑つ浦湖 08168A
ち筑つ浦湖 08175C
ち筑つ浦湖 08176A
ち筑つ浦湖 08124F
ち筑つ浦湖 08196F
ち筑つ浦湖 08125G
ち筑つ浦湖 08119B
ち筑つ浦湖 08121D
ち筑つ浦湖 08120F
ち筑つ浦湖 08123A
ち筑つ浦湖 08126E
ち筑つ浦湖 08122B
ち筑つ浦湖 08200H
ち筑つ浦湖 08174E
ち筑つ浦湖 08170B
ち筑つ浦湖 08171A
ち筑つ浦湖 08155J
ち筑つ浦湖 08156G
ち筑つ浦湖 08198B

た高多竹玉大 08214H
た高多竹玉大 08107J
た高多竹玉大 08191E
た高多竹玉大 08140A
た高多竹玉大 08212A
た高多竹玉大 08209A
た高多竹玉大 08154A
た高多竹玉大 08181H
た高多竹玉大 08149D
た高多竹玉大 08197D
た高多竹玉大 08146F
た高多竹玉大 08147H
た高多竹玉大 08188E
た高多竹玉大 08189C
た高多竹玉大 08202D
た高多竹玉大 08159A
た高多竹玉大 08160E
た高多竹玉大 08204A
た高多竹玉大 08218A
た高多竹玉大 08145A
た高多竹玉大 08206G
た高多竹玉大 08185A
た高多竹玉大 08215F
た高多竹玉大 08194K
た高多竹玉大 08106A
た高多竹玉大 08108G
た高多竹玉大 08104D
た高多竹玉大 08105B
た高多竹玉大 08161C
た高多竹玉大 08199A
た高多竹玉大 08137A
た高多竹玉大 08138J
た高多竹玉大 08139G
た高多竹玉大 08168A
た高多竹玉大 08175C
た高多竹玉大 08176A
た高多竹玉大 08124F
た高多竹玉大 08196F
た高多竹玉大 08125G
た高多竹玉大 08119B
た高多竹玉大 08121D
た高多竹玉大 08120F
た高多竹玉大 08123A
た高多竹玉大 08126E
た高多竹玉大 08122B
た高多竹玉大 08200H
た高多竹玉大 08174E
た高多竹玉大 08170B
た高多竹玉大 08171A
た高多竹玉大 08155J
た高多竹玉大 08156G
た高多竹玉大 08198B

そ総和 08180K
そ総和 08101K
そ総和 08214H
そ総和 08107J
そ総和 08191E
そ総和 08140A
そ総和 08212A
そ総和 08209A
そ総和 08154A
そ総和 08181H
そ総和 08149D
そ総和 08197D
そ総和 08146F
そ総和 08147H
そ総和 08188E
そ総和 08189C
そ総和 08202D
そ総和 08159A
そ総和 08160E
そ総和 08204A
そ総和 08218A
そ総和 08145A
そ総和 08206G
そ総和 08185A
そ総和 08215F
そ総和 08194K
そ総和 08106A
そ総和 08108G
そ総和 08104D
そ総和 08105B
そ総和 08161C
そ総和 08199A
そ総和 08137A
そ総和 08138J
そ総和 08139G
そ総和 08168A
そ総和 08175C
そ総和 08176A
そ総和 08124F
そ総和 08196F
そ総和 08125G
そ総和 08119B
そ総和 08121D
そ総和 08120F
そ総和 08123A
そ総和 08126E
そ総和 08122B
そ総和 08200H
そ総和 08174E
そ総和 08170B
そ総和 08171A
そ総和 08155J
そ総和 08156G
そ総和 08198B

た高多竹玉大 08214H
た高多竹玉大 08107J
た高多竹玉大 08191E
た高多竹玉大 08140A
た高多竹玉大 08212A
た高多竹玉大 08209A
た高多竹玉大 08154A
た高多竹玉大 08181H
た高多竹玉大 08149D
た高多竹玉大 08197D
た高多竹玉大 08146F
た高多竹玉大 08147H
た高多竹玉大 08188E
た高多竹玉大 08189C
た高多竹玉大 08202D
た高多竹玉大 08159A
た高多竹玉大 08160E
た高多竹玉大 08204A
た高多竹玉大 08218A
た高多竹玉大 08145A
た高多竹玉大 08206G
た高多竹玉大 08185A
た高多竹玉大 08215F
た高多竹玉大 08194K
た高多竹玉大 08106A
た高多竹玉大 08108G
た高多竹玉大 08104D
た高多竹玉大 08105B
た高多竹玉大 08161C
た高多竹玉大 08199A
た高多竹玉大 08137A
た高多竹玉大 08138J
た高多竹玉大 08139G
た高多竹玉大 08168A
た高多竹玉大 08175C
た高多竹玉大 08176A
た高多竹玉大 08124F
た高多竹玉大 08196F
た高多竹玉大 08125G
た高多竹玉大 08119B
た高多竹玉大 08121D
た高多竹玉大 08120F
た高多竹玉大 08123A
た高多竹玉大 08126E
た高多竹玉大 08122B
た高多竹玉大 08200H
た高多竹玉大 08174E
た高多竹玉大 08170B
た高多竹玉大 08171A
た高多竹玉大 08155J
た高多竹玉大 08156G
た高多竹玉大 08198B

た高多竹玉大 08214H
た高多竹玉大 08107J
た高多竹玉大 08191E
た高多竹玉大 08140A
た高多竹玉大 08212A
た高多竹玉大 08209A
た高多竹玉大 08154A
た高多竹玉大 08181H
た高多竹玉大 08149D
た高多竹玉大 08197D
た高多竹玉大 08146F
た高多竹玉大 08147H
た高多竹玉大 08188E
た高多竹玉大 08189C
た高多竹玉大 08202D
た高多竹玉大 08159A
た高多竹玉大 08160E
た高多竹玉大 08204A
た高多竹玉大 08218A
た高多竹玉大 08145A
た高多竹玉大 08206G
た高多竹玉大 08185A
た高多竹玉大 08215F
た高多竹玉大 08194K
た高多竹玉大 08106A
た高多竹玉大 08108G
た高多竹玉大 08104D
た高多竹玉大 08105B
た高多竹玉大 08161C
た高多竹玉大 08199A
た高多竹玉大 08137A
た高多竹玉大 08138J
た高多竹玉大 08139G
た高多竹玉大 08168A
た高多竹玉大 08175C
た高多竹玉大 08176A
た高多竹玉大 08124F
た高多竹玉大 08196F
た高多竹玉大 08125G
た高多竹玉大 08119B
た高多竹玉大 08121D
た高多竹玉大 08120F
た高多竹玉大 08123A
た高多竹玉大 08126E
た高多竹玉大 08122B
た高多竹玉大 08200H
た高多竹玉大 08174E
た高多竹玉大 08170B
た高多竹玉大 08171A
た高多竹玉大 08155J
た高多竹玉大 08156G
た高多竹玉大 08198B

た高多竹玉大 08214H
た高多竹玉大 08107J
た高多竹玉大 08191E
た高多竹玉大 08140A
た高多竹玉大 08212A
た高多竹玉大 08209A
た高多竹玉大 08154A
た高多竹玉大 08181H
た高多竹玉大 08149D
た高多竹玉大 08197D
た高多竹玉大 08146F
た高多竹玉大 08147H
た高多竹玉大 08188E
た高多竹玉大 08189C
た高多竹玉大 08202D
た高多竹玉大 08159A
た高多竹玉大 08160E
た高多竹玉大 08204A
た高多竹玉大 08218A
た高多竹玉大 08145A
た高多竹玉大 08206G
た高多竹玉大 08185A
た高多竹玉大 08215F
た高多竹玉大 08194K
た高多竹玉大 08106A
た高多竹玉大 08108G
た高多竹玉大 08104D
た高多竹玉大 08105B
た高多竹玉大 08161C
た高多竹玉大 08199A
た高多竹玉大 08137A
た高多竹玉大 08138J
た高多竹玉大 08139G
た高多竹玉大 08168A
た高多竹玉大 08175C
た高多竹玉大 08176A
た高多竹玉大 08124F
た高多竹玉大 08196F
た高多竹玉大 08125G
た高多竹玉大 08119B
た高多竹玉大 08121D
た高多竹玉大 08120F
た高多竹玉大 08123A
た高多竹玉大 08126E
た高多竹玉大 08122B
た高多竹玉大 08200H
た高多竹玉大 08174E
た高多竹玉大 08170B
た高多竹玉大 08171A
た高多竹玉大 08155J
た高多竹玉大 08156G
た高多竹玉大 08198B

た高多竹玉大 08214H
た高多竹玉大 08107J
た高多竹玉大 08191E
た高多竹玉大 08140A
た高多竹玉大 08212A
た高多竹玉大 08209A
た高多竹玉大 08154A
た高多竹玉大 08181H
た高多竹玉大 08149D
た高多竹玉大 08197D
た高多竹玉大 08146F
た高多竹玉大 08147H
た高多竹玉大 08188E
た高多竹玉大 08189C
た高多竹玉大 08202D
た高多竹玉大 08159A
た高多竹玉大 08160E
た高多竹玉大 08204A
た高多竹玉大 08218A
た高多竹玉大 08145A
た高多竹玉大 08206G
た高多竹玉大 08185A
た高多竹玉大 08215F
た高多竹玉大 08194K
た高多竹玉大 08106A
た高多竹玉大 08108G
た高多竹玉大 08104D
た高多竹玉大 08105B
た高多竹玉大 08161C
た高多竹玉大 08199A
た高多竹玉大 08137A
た高多竹玉大 08138J
た高多竹玉大 08139G
た高多竹玉大 08168A
た高多竹玉大 08175C
た高多竹玉大 08176A
た高多竹玉大 08124F
た高多竹玉大 08196F
た高多竹玉大 08125G
た高多竹玉大 08119B
た高多竹玉大 08121D
た高多竹玉大 08120F
た高多竹玉大 08123A
た高多竹玉大 08126E
た高多竹玉大 08122B
た高多竹玉大 08200H
た高多竹玉大 08174E
た高多竹玉大 08170B
た高多竹玉大 08171A
た高多竹玉大 08155J
た高多竹玉大 08156G
た高多竹玉大 08198B

た高多竹玉大 08214H
た高多竹玉大 08107J
た高多竹玉大 08191E
た高多竹玉大 08140A
た高多竹玉大 08212A
た高多竹玉大 08209A
た高多竹玉大 08154A
た高多竹玉大 08181H
た高多竹玉大 08149D
た高多竹玉大 08197D
た高多竹玉大 08146F
た高多竹玉大 08147H
た高多竹玉大 08188E
た高多竹玉大 08189C
た高多竹玉大 08202D
た高多竹玉大 08159A
た高多竹玉大 08160E
た高多竹玉大 08204A
た高多竹玉大 08218A
た高多竹玉大 08145A
た高多竹玉大 08206G
た高多竹玉大 08185A
た高多竹玉大 08215F
た高多竹玉大 08194K
た高多竹玉大 08106A
た高多竹玉大 08108G
た高多竹玉大 08104D
た高多竹玉大 08105B
た高多竹玉大 08161C
た高多竹玉大 08199A
た高多竹玉大 08137A
た高多竹玉大 08138J
た高多竹玉大 08139G
た高多竹玉大 08168A
た高多竹玉大 08175C
た高多竹玉大 08176A
た高多竹玉大 08124F
た高多竹玉大 08196F
た高多竹玉大 08125G
た高多竹玉大 08119B
た高多竹玉大 08121D
た高多竹玉大 08120F
た高多竹玉大 08123A
た高多竹玉大 08126E
た高多竹玉大 08122B
た高多竹玉大 08200H
た高多竹玉大 08174E
た高多竹玉大 08170B
た高多竹玉大 08171A
た高多竹玉大 08155J
た高多竹玉大 08156G
た高多竹玉大 08198B

H 高等学校
等コード表

新座綜合技術 11249G
 座柳瀬 11269A
は 蓮田ケ 11273K
 鳩谷 11264A
 羽山 11252G
 羽生 11192K
 羽生実第 11190C
 飯一 11198J
 飯能 11121A
 飯能南 11217J
ひ 深高 11179B
 深谷商 11180F
 深谷第 11148B
 吹上秋 11113K
 富士 11272A
 ふじ 11195D
 不動 11277B
ほ 本庄 11118A
 松山女 11119J
 山伏 11240C
 山 11105J
 三郷 11112A
 三郷 11185G
 三郷工業技 11236E
 三郷 11259D
 皆野 11155E
 宮代 11246B
め 妻八 11229B
 や潮 11172E
 八潮 11257H
 よ吉川美 11278A
 与寄居城 11160A
 和光 11270E
 わ和光 11167J
 鷲宮 11263B
 蔵 11221G
 11128H

(特別支援学校)

あ 上尾かしの木特別支 11445G
 援
 う浦和特別支 11469D
 お大宮北特別支 11454F
 か大宮ろう学 11474A
 川春日特別支 11452K
 川口市立特別支 11464C
 川越特別支 11457A
 川越特別支 11459G
 川越特別支 11456B
 川島ひばりが丘特別 11442B
 支援
 き騎西特別支 11479A
 行田特別支 11463E
 く久喜特別支 11473B
 こ熊谷特別支 11455D
 さ越谷特別支 11460A
 さ越谷西特別支 11477E
 ささいたま校高等学 11443A
 ささいたま市立ひま 11441D
 り坂戸ろう学 11453H
 さくら草特別支 11432E
 狭山特別支 11470H
 そ草加かがやき特別 11480E
 援
 ち秩父特別支 11465A
 と所沢おおぞら特別 11275F
 援
 は所沢特別支 11466K
 は蓮田特別支 11458J
 鳩保己一学 11451A
 羽生ふじ高等学 11444J
ひ 東松山特別支 11470H
 日高特別支 11475J
ふ 深谷はばたき特別 11431G
 援
 富士見特別支 11472D
 ほ本庄特別支 11468F
 み三郷特別支 11467H
 み宮代特別支 11478C
 も毛呂山特別支 11476G
 わ和光特別支 11461J
 わ和光南特別支 11462G

私立

(高等学校)

あ 秋草学 11541A
 浦和明星女 11524A
 浦和学院 11529A
 浦和実業学 11520H
 浦和ルーテ 11525J
お 大妻嵐山 11555A
 大妻嵐山 11523B
 大妻嵐山 11512G
か 大開智未 11542J
 大開智未 11557G
 春日部共 11534H
 霞川越 11551H
 慶應義塾志 11543G
 け国際学 11504F
 こ小松原女 11548H
 小松原女 11503H
 さ埼埼玉 11527E
 さ埼埼玉 11544E
 さ埼埼玉 11549F
 さ埼埼玉 11530E
 さ埼埼玉 11514C
 し志学 11552F
 し秀明英 11531C
 し秀明英 11538A
 し秀明英 11506B
 し秀明英 11510A
 し秀明英 11532A
 し秀明英 11546A
 し秀明英 11537B
 し秀明英 11536D
 し秀明英 11501A
 し秀明英 11554B
 し秀明英 11556J
 し秀明英 11519D
 と東京成徳大 11545C
 と東京農大第 11522D
 と東京農大第 11545C
 と東京農大第 11522D
 と東京農大第 11533K
 と東京農大第 11540B
 と東京農大第 11518F
 と東京農大第 11521F
 と東京農大第 11505D
 と東京農大第 11507A
 と東京農大第 11515A
 と東京農大第 11550K
 と東京農大第 11516C
 と東京農大第 11553D
 と東京農大第 11508J
 と東京農大第 11509G
 と東京農大第 11513E
 と東京農大第 11539J
 と東京農大第 11539J
 と東京農大第 11539J

(特別支援学校)

あ 熊谷理療技術高等盲 11951C
 光の村養護学校秩父 11952A
 自然学園

上記以外的高等学校等 11999H

千 葉 県

国立

(特別支援学校)

ち 千葉大学教育学部附 12052K
 属特別支援
 つ筑波大学附属聴覚特 12051A
 別支援

(高等専門学校)

公立

き木更津工業高専 12091A

公立

(高等学校)

あ 旭農 12151H

姉我孫子 12196H
 我孫子 12135F
 安房拓心 12242E
 安房拓心 12178K
 安房拓心 12174G
 安房拓心 12173J
 安房拓心 12209C
 安房拓心 12197F
 安房拓心 12118F
 安房拓心 12247F
 安房拓心 12198D
 安房拓心 12229H
 安房拓心 12165H
 安房拓心 12186A
 安房拓心 12189E
 安房拓心 12239E
 安房拓心 12216F
 安房拓心 12136D
 安房拓心 12123B
 安房拓心 12241G
 安房拓心 12200K
 安房拓心 12158E
 安房拓心 12166F
 安房拓心 12168B
 安房拓心 12146A
 安房拓心 12199B
 安房拓心 12129A
 安房拓心 12227A
 安房拓心 12230A
 安房拓心 12250F
 安房拓心 12130E
 安房拓心 12183F
 安房拓心 12171B
 安房拓心 12117H
 安房拓心 12122J
 安房拓心 12180A
 安房拓心 12181K
 安房拓心 12182H
 安房拓心 12184D
 安房拓心 12179H
 安房拓心 12122D
 安房拓心 12160G
 安房拓心 12188G
 安房拓心 12105D
 安房拓心 12108J
 安房拓心 12120H
 安房拓心 12125J
 安房拓心 12121F
 安房拓心 12245K
 安房拓心 12138A
 安房拓心 12201H
 安房拓心 12139J
 安房拓心 12238G
 安房拓心 12144E
 安房拓心 12145C
 安房拓心 12143H
 安房拓心 12143G
 安房拓心 12215H
 安房拓心 12243C
 安房拓心 12237J
 安房拓心 12252B
 安房拓心 12153D
 安房拓心 12185B
 安房拓心 12147K
 安房拓心 12176C
 安房拓心 12202F
 安房拓心 12101A
 安房拓心 12193C
 安房拓心 12231K
 安房拓心 12109G
 安房拓心 12106B
 安房拓心 12104F
 安房拓心 12102K
 安房拓心 12240J
 安房拓心 12103H
 安房拓心 12107A
 安房拓心 12195K
 安房拓心 12148H
 安房拓心 12149F
 安房拓心 12161E
 安房拓心 12203D
 安房拓心 12187J
 安房拓心 12156J
 安房拓心 12157G
 安房拓心 12152F

土富長流 12232H
 富長流山 12251D
 富長流山 12172A
 富長流山 12131C
 富長流山 12132A
 富長流山 12248D
 富長流山 12236A
 富長流山 12192E
 富長流山 12226C
 富長流山 12142J
 富長流山 12137B
 富長流山 12155A
 富長流山 12204B
 富長流山 12205A
 富長流山 12128C
 富長流山 12191G
 富長流山 12112G
 富長流山 12246H
 富長流山 12115A
 富長流山 12222A
 富長流山 12206J
 富長流山 12234D
 富長流山 12114C
 富長流山 12210G
 富長流山 12228K
 富長流山 12253A
 富長流山 12154B
 富長流山 12194A
 富長流山 12124A
 富長流山 12235B
 富長流山 12126G
 富長流山 12224G
 富長流山 12127E
 富長流山 12207G
 富長流山 12170D
 富長流山 12233F
 富長流山 12162C
 富長流山 12163A
 富長流山 12113E
 富長流山 12140B
 富長流山 12111J
 富長流山 12122B
 富長流山 12208E
 富長流山 12141A
 富長流山 12249B
 富長流山 12110A

(特別支援学校)

あ 我孫子特別支 12459B
 安房特別支 12461D
 い夷隅特別支 12473H
 市川市立須和田の丘 12463A
 支援
 市川大野高等学 12431B
 市川特別支 12474F
 市川特別支 12476B
 市川特別支 12471A
 市川特別支 12475D
 市川特別支 12465G
 市川特別支 12467C
 市川特別支 12453C
 市川特別支 12455C
 市川特別支 12482G
 支援
 千葉市立養護 12468A
 千葉特別支 12480A
 千葉盲 12451G
 千葉ろう 12452E
 千葉特別支 12466E
 千葉特別支 12460F
 つくし特別支 12462B
 と東金特別支 12457F
 と富里特別支 12477A
 な流山高等学 12441K
 に仁戸名特別支 12470C
 に野田特別支 12479G
 船橋特別支(市立) 12469K
 船橋特別支(県立) 12458D
 ま横の実特別支 12472K
 ま横の実特別支 12456H
 や八千代特別支 12464J
 よ八日市場特別支 12478J
 よ四街道特別支 12454A

私立

(高等学校)

あ 愛国学 12544A
 街道
 あずさ第一 12563G
 我孫子二階堂 12529G
い 市原中央 12505E
 う植草学 12542D
お 桜林 12559J
 か柏木体 12525D
 き木更津総 12561A
 暁星国際 12540H
 敬愛学 12523H
 敬愛大学八日市場 12501G
こ 国府台女子学院高等 12521A
 部
 し志学館高等部 12547E
 芝浦工業大学 12545J
 渋谷教育学園幕張 12548C
 秀明八千代 12552A
 昭和学院 12503C
 昭和学院秀英 12549A
 聖徳大学附属女子 12551C
 西武千代田 12554H
 専修大学 12524F
た 拓殖大学 12537H
 千葉英和 12515G
 千葉学芸 12520C
 千葉敬愛 12504A
 千葉経済大学附属 12505K
 千葉県安房 12509B
 千葉国際 12556D
 千葉商科大学附属 12519K
 千葉聖心 12543B
 千葉日本大学第一 12530A
 千葉萌陽 12516E
 千葉明德 12518A
 千葉黎明 12511D
 中央学院 12532G
と 東海大学付属浦安 12536K
 東海大学付属望洋 12534C
 東京学館 12541F
 東京学館浦安 12546G
 東京学館船橋 12555F
 東邦大学付属東邦 12522K
 東邦大学付属葉 12507F
 な中山学 12562J
 成田 12502E
 に二松学舎大学附属 12531J
 日本大学習志野 12528J
ひ 日出学 12517C
 ふ不出女子 12538F
 文理開成 12510F
 め茂原北陵 12558A
 も茂原北陵 12508D
 や八千代松陰 12539D
 よ横芝敬愛 12535A
 り流通経済大学附属 12553K
 麗澤 12513A
 わわせがく 12560B
 和洋国府台女子 12512B

(中等教育学校)

と 時任学 12557B

上記以外的高等学校等 12999C

東 京 都

国立

(高等学校)

お お茶の水女子大学附 13004E
 属
 つ筑波大学附属 13003G
 筑波大学附属駒場 13005C
 と東京学芸大学附属 13006A
 東京芸術大学音楽学 13001A
 部附属音楽
 東京工業大学附属科 13002J
 学技術

(中等教育学校)

等 H 高等学校
 コー ド表

ひ久居農居 24161A 久居農林 24124F ほ北松星 24112B ま松阪工 24126B み松阪商 24128J み南え夢学 24123H よ四日市工 24105K 四日市商 24109B 四日市中 24111D 四日市中 24110F 四日市西 24107F 四日市農 24108D 四日市南 24106H 四日市四 24159J (特別支援学校) い稲葉特別支援 24454G くくわな特別支援 24431H し城山特別支援 24453J と杉の子特別支援 24457A 特別支援学校伊賀つ 24461K ばさ学園 特別支援学校玉城わ 24460A かば学園 特別支援学校西日野 24455E にじ学園 特別支援学校東紀州 24442C くろしお学園 特別支援学校北勢き 24441E らら学園 み緑ヶ丘特別支援 24458K も盲 24451B ろろ う 24452A わ度会特別支援 24456C 私立 (高等学校) あ愛農学園農業 24512H 暁 24501B い伊勢学園 24509H うウィッツ青山学園 24521G え英大橋学 24519E お海橋学 24517J か海法津田学 24515B こ皇学 24510A す鈴鹿 24504G せセントヨゼフ女子学 24506C 園 た高田 24505E と徳風 24518G に日生学園第一 24513F 日生学園第二 24514D み三重 24507A めメリノール女子学院 24503J よ代々木 24520J (特別支援学校) せ聖母の家学園 24951D (高等専門学校) き近畿大学工業高専 24991C 上記以外の高等学校等 24999J 滋賀県 国立 (特別支援学校) し滋賀大学教育学部附 25051B 属特別支援 公立 (高等学校) あ安曇川 25139K い伊石香 25137C 石部 25151J 石山 25107A 伊吹 25147A	え愛大津商 25134J お大大津清 25106C 津業 25110A か堅津 25150A き河北大 25103J き北草津 25143H く草津 25148J こ甲東 25124A 甲東 25141A 西 25146B 南 25130F 報 25149G 業 25142K 業 25131D 田 25109H 業 25108K 所 25101B 川 25138A 川 25144F 姫 25136E 浜 25115B 北 25116A 業 25117J 星 25118G 川 25133A 幡 25119E 業 25120J 業 25121G 津 25104G 業 25113F 陽 25114D 西 25112H 東 25111K 野 25132B 原 25135G 口 25128D 東 25129B 山 25125K 北 25145D 洲 25127F 市 25122E 南 25123C 東 25126H (特別支援学校) え愛知高等養護 25450K き北大津養護 25458E く草津養護 25459C こ甲南高等養護 25443G し新旭養護 25441A し鳥居本養護 25456J な浜高等養護 25442J み三浜養護 25455A み三雲養護 25457G や野洲養護 25453D よ八日市養護 25454B ろろ う 25452F 私立 (高等学校) あ綾羽 25506J いE C C 学 25511E お近居 25503D 近江兄弟社 25504B こ光泉 25508E 幸福の科学学園関西 25513A し滋賀学園 25507G 滋賀短期大学附属 25501H ひ比叡山 25502F 彦根総合 25510G り立命館守山 25140C (中等教育学校) みM I H O 美学院 25512C 上記以外の高等学校等 25999D 京都府 国立	知 25134J 津 25106C 業 25110A 陵 25150A 田 25103J 瀬 25143H 津 25148J 津 25124A 東 25141A 西 25146B 南 25130F 報 25149G 業 25142K 業 25131D 田 25109H 業 25108K 所 25101B 川 25138A 川 25144F 姫 25136E 浜 25115B 北 25116A 業 25117J 星 25118G 川 25133A 幡 25119E 業 25120J 業 25121G 津 25104G 業 25113F 陽 25114D 西 25112H 東 25111K 野 25132B 原 25135G 口 25128D 東 25129B 山 25125K 北 25145D 洲 25127F 市 25122E 南 25123C 東 25126H 銅駝美術工 乙城舞 宇舞ケ 吉知工 北堀 み峰宮 む紫桃 も山 や洛洛洛洛洛陽工 う宇治支 26432G き北総合支 26441F く呉竹総合支 26457B し白河総合支 26458A 城陽支 26463G た丹波支 26459J ち中丹支 26462J なに鳴滝総合支 26456D に西総合支 26464E ひ東総合支 26460B ま舞鶴支 26442D み南山支 26461A む向日が丘支 26453K も盲 26451C	(高等学校) き京都教育大学附属 26001A (特別支援学校) き京都教育大学附属特 26051H 別支援 (高等専門学校) ま舞鶴工業高専 26091G 公立 (高等学校) あ網野 26132H 綾部 26122A お鴨津 26102F 大乙訓 26110G か海桂洋 26129H 北桂谷 26107G 加悦谷 26130A き北桑田 26118B 北木峨津 26108E 京都すば 26117D 都堀川音 26155G 京幡八 26157C く久美 26158A 久美 26133F 工御 26147F 向陽 26124G 西陽 26111E さ西京 26138G 嵯峨野 26106J し須城南 26121B 城陽 26159K す北雀部 26114K そ園 26104B た田部 26120D と塔辺 26116F 東南 26142E 克稜 26134D 鳥羽 26154J 銅駝美術工 26152B な南丹 26145K に西陽 26144A 西陽 26156E に西陽 26153A 西陽 26149B 西陽 26126C の農鶴 26121E ひ東芸 26151D ひ東治 26112C ふ福鶴 26125E 伏丘 26140J ほ北山 26123J 堀業 26137J み峰山 26148D 宮津 26139E 紫野 26131K 桃山 26128K も山城 26101H や洛西 26146H 洛水 26143C 洛東 26105A 洛北 26103D 洛業 26136A (特別支援学校) う宇治支 26432G き北総合支 26441F く呉竹総合支 26457B し白河総合支 26458A 城陽支 26463G た丹波支 26459J ち中丹支 26462J なに鳴滝総合支 26456D に西総合支 26464E ひ東総合支 26460B ま舞鶴支 26442D み南山支 26461A む向日が丘支 26453K も盲 26451C	や八幡支 26431J よ与謝の海支 26454H ろろ う 26452A 私立 (高等学校) い一燈園 26501C お大谷 26502A か華頂女 26514E き京都外 26504H 京西 26503K 京都共栄学 26529C 京都暁星 26532C 京都芸術 26541B 京都光華 26518H 京都廣学 26537D 京都国際 26542A 京都産業大学附 26519F 京都翔英 26540D 京都女子 26515C 京都精華女 26516A 京都聖カタリ 26531E 京都成章 26539A 京都聖母学 26520K 京橋 26517K 京西山 26522F 京文教 26513G 京都美教 26538B 京都明德 26525A 京都両洋 26512J と同志社 26505F 同志社 26521H 同志社 26533A にノートルダム女 26523D は花東山 26506D ひ福知山 26534K 福知山成美 26530G へ洛安女学 26524B ら洛南 26509J 洛陽総 26510B り洛陽命 26527G り立命館宇治 26511A 立命館宇治 26528E 龍谷大学付属平安 26508A 上記以外の高等学校等 26999K 大阪府 国立 (高等学校) お大阪教育大学附属池 27002E 田 大阪教育大学附属天 27001G 王寺 大阪教育大学附属平 27003C 野 (特別支援学校) お大阪教育大学附属特 27051C 別支援 公立 (高等学校) あ芥川 27270B 旭 27127G 芦間 27298B 阿武野 27276A 阿倍野 27157J い生野工 27163C 池田 27238J 池田 27103K 池田 27285A 尾 27131E 泉尾工 27236B 泉和 27182K 和泉 27218C 泉和 27316D 泉鳥取 27188J	市岡商 27130G 市岡木 27229K 茨木工 27116A 茨木木 27308C 茨木西 27117K 今宮工 27153F 今宮科 27307E え園芸 27189G お扇町総 27226E 大大冠 27291E 大阪市立 27225G 大阪ビジネスフ 27327K ティア 大阪府教育センター 27326A 附属 大塚 27281H 大前 27126J 大鳳手 27175G か貝塚 27185D 貝塚南 27186B 貝懐館 27324E 柏原 27209E 春日丘 27115C 山野 27142A 山 27154D 門真なみ 27295H 門真西 27208G 金岡 27178A 河岡 27165K わち野 27304A 岸和田立 27183H き和立産 27218D 北かわち 27322J 北千 27252D 北里 27101C 北淀 27113G く柴島 27114E 久米 27259A 二高津 27239G 高南造 27144G 港形 27300H さ金里 27273G 堺堺 27269J 堺工 27320B 堺科 27290A 堺西 27213C 堺洲 27177C 堺花 27321A 桜塚 27106D 桜野工 27221D 佐野科 27184F 佐野山 27313K し四條山 27264H 信巖 27132C 信太 27283D 成谷 27104H 成本 27125A 成谷 27143J 成東工 27309A す吹田 27118H 吹田 27120K 住吉 27158G せ成業 27233H 成美 27314H 成津 27302D 成陽 27124E 成北 27176E 成陽 27173A 成里 27119F 成雲 27319J 成石 27253B 成石 27211G 成北 27207J 成芸 27249D ち中木 27294K つ槻業 27301F の業 27232K 見商 27108A て天寺 27156A 天王 27230C と天商 27206A 刀業 27172B 登美 27105F
--	---	---	--	--	---

等H
コト表
高等
学校

Table with columns for school names, codes, and locations. Includes sections for '高等専門学校', '私立 (高等学校)', '国立 (中等教育学校)', '兵庫県', '国立 (中等教育学校)', '公立 (高等学校)', and '特別支援学校'.

青陽西養護28442E 青陽東養護28459K た宝塚市立養護28463H に垂水養護28461A 西宮養護28466B 西はりま特別支援28441G のじぎく特別支援28446H は播磨特別支援28455G 阪神昆陽特別支援28433F 阪神特別支援28453A ひ水上特別支援28474C 東はりま特別支援28444A 姫路聴覚特別支援28454J 姫路特別支援28468J も首(市立)28457C ゆ友生支援28458A わ和田山特別支援28484A (高等専門学校) こ神戸市立工業高専28491C 私立 (高等学校) あ相生学院28554E 愛徳学園28522G 芦屋学園28536G い育生野学英28518J 市野学英28515A えAIE国際28555C お小林聖心女子学院28525A か関西学院高等部28528F き近畿大学附属豊田28547B け啓明学院28509K 賢明女子学院28543K こ甲子園学院28533B 甲南女子28501D 甲南女子28502B 神戸海星女子学院28505G 神戸学院大学附属28513H 神戸弘学院28548A 神戸国際28552J 神戸国際大学附属28523E 神戸国際大学附属28529D 神戸星城28516B 神戸第一28508A 神戸常盤女子28515D 神戸常盤女子28517A 神戸村野工業28514F 神戸山手女子28511A 神戸陽龍学院28507C 甲陽学院28534A 三田学院28537E 三田学院28538C し夙川学院28535J 松聖28506E 松聖28510C 港学園神戸28512K 親和女子学院28544H 淳心学院28520A す須磨ノ浦女子28521J 須磨田学院28526K た滝川第二28550B 滝川第二28553G と東洋大学附属姫路28545F な灘28503A 仁川学院28531F 日生学園第三28549J は白ノ本学院28540E ひ雲雀丘学院28524C 兵庫県播磨28541C ほ報徳学院28530H む武庫川女子大学附属28532D や柳学院28539A ゆ百合学院28527H ろ六甲28504J 上記以外の高等学校等 28999A

国立 (中等教育学校) な奈良女子大学附属29001H (高等専門学校) な奈良工業高専29091C 公立 (高等学校) い生一 駒29104J う畝 条29131F おう 傍29112K お王寺工業 業29118J お大字 陀29117A か檀 淀29125A か檀 原29113H 香 芝29137E 郡 山29108A こ五 條29128F 御所実 業29155C さ磯城 井29115D 磯城昇 野29152J 生昇 陽29149J せ青和清 翔29124C 西 陵29148A そ添 上29109K た高田商 田29120A 高商 業29132D 高商 際29143K 高 円29138C 高 川29129D と登美ヶ 丘29147B 津ケ 良29103A な奈良商 北29150B 奈情報 業29153G 奈朱 雀29156A に二階 堂29130H 西の 京29133G へ平 城29136G ほ法隆寺国 際29151A や大和広 陵29154E や大和中 央29157K よ吉 野29135J (特別支援学校) あ明日香養護29453F あ大淀養護29456A お高等養護29457J こせ西和養護29442A せ奈良西養護29443J な奈良東養護29441B な奈良養護29458G に二階堂養護29459E にも盲ろう 29451K にも盲ろう 29452H 私立 (高等学校) あ飛鳥未 来29520F い育英 西29514A か檀原学 院29508G か関西中 央29507J ち智辯学 園29509E 智辯学園奈良カレ 29518D ジ高等部 て帝塚山 29502H 天理学 理29503F 天理教校学 園29512E と東大寺学 園29506A と奈良育 英29501K な奈良学 園29513C な奈良学 園29519B な奈良女 子29504D な奈良大 学附属29505B な奈良文 化29510J に西大和学 園29515K (中等教育学校) せ聖心学 園29517F

上記以外の高等学校等 29999F 和歌山県 国立 (特別支援学校) わ和歌山大学教育学部30051K 附属特別支援 (高等専門学校) わ和歌山工業高専30091J 公立 (高等学校) あ有田中 央30122B い伊都 都30103F か海南 南30119B か海神 津30142G 海神 島30128A 神笠 田30104D 笠 館30125G き紀央 志の 川30108G 貴志の 川30105B きのくに青 雲30144C 紀北農 業30102H 紀北農 芸30141J く串本古 座30143E 熊野30131A こ熊野 野30109E 粉河 河30106A し新宮 宮30134F し新宮 翔30135D せ青島 林30114A 星 林30118D た耐久 30123A 田辺工 業30127C 田辺工 業30129K と桐蔭 蔭30112E な南紀 賀30107J 紀30130C 本30101K 高30124J 部30126E ひ南 島30121D り南 雲30113C わ和歌山(市立)30136B 和歌山(県立)30139G 和歌山北 30111G 和歌山工 業30116H 和歌山商 業30115K 和歌山西 30140A 和歌山東 30110J (特別支援学校) き紀伊コスモス支援30441H きのかわ支援30456F 紀北支援30452C たたちばな支援30458B な南紀支 援30451E はまゆう支 援30455H みみくまの支 援30457D みはま支 援30459A わ和歌山さくら支援30431A 和歌山盲 30453A 和歌山ろ う30454K 私立 (高等学校) か開智 30502C き近畿大学附属新宮30505H 近畿大学附属和歌山30507D け慶風 30510D こ高野 山30501E 国際開洋第 二30508B ち慶風学 園30506F は初芝橋 本30509A わ和歌山信 愛30503A 上記以外の高等学校等 30999A

鳥取県 国立 (特別支援学校) と鳥取大学附属特別支 31051E 援 (高等専門学校) よ米子工業高専31091D 公立 (高等学校) あ青谷 31110D い岩美 31107D く倉吉総合産 業31131G 倉吉西 31112A 倉吉農 業31113J 倉吉東 31111B さ境 31124D 境港総合技 術31133C ち智頭農 林31109A と鳥取工 業31104K 鳥取湖 陵31130J 鳥取商 業31103A 鳥取中 央育 英31132E 鳥取西 31102C 鳥取東 31101E 鳥取緑 風31134A 野31129E 頭31108B 子31120A 業31122H 西31119H 東31135K 東31118K 南31121K (特別支援学校) か皆生養護31453G く倉吉養護31454E この浦高等特別支援31457K と鳥取 旨31451A と鳥取養護31441C と鳥取 31452J は白兔養護31455C よ米子養護31456A 私立 (高等学校) く倉吉 北31503G と鳥取敬 愛31501A と鳥取城 北31502J ゆ湯梨 浜31507K よ米子松 蔭31504E 米子北 斗31506A 上記以外の高等学校等 31999G 鳥根県 国立 (高等専門学校) ま松江工業高専32091K 公立 (高等学校) い飯南 32110K 出雲 雲32112F 出雲工 業32113D 出雲商 業32114B 出雲農 林32115A お大田 32117G 隠岐 32123A 隠岐水 産32134G 隠岐前 32133J こ江津 32122C

江島 業32123A 津根 央32139H 工報科 道32140A 業社32137A 学社32116J 東野32107K 野野32131B 摩摩32118E 田田32124K 業業32125H 産産32126F 田田32111H 田田32127D 陽陽32138K 北北32102J 業業32105C 業業32106A 江江立女 子32135E 松松江農 林32104E 松松江 東32136C 松江南 32103G み三屋 32109F や矢安 上32121E よ横 来32101A 吉 田32108H 賀 賀32130D (特別支援学校) い出雲 養護32455J 石見 養護32456G こ隠岐養護32461C お隠岐養護32459A は津清和 養護32460E は浜田 養護32453B ま浜田 養護32441J 松江清心 養護32454A 松江緑が丘 養護32457E 松江 養護32458C も盲 32452D も盲 32451F 私立 (高等学校) い出雲 西32507E 出雲北 陵32506G 石見智 翠館32508C 星32501F か開クリスト教 愛真32513K し松徳学 院32504A ま松田 東32512A 松江 西32505J め明 誠32509A り立正大学 南32502D 上記以外の高等学校等 32999B 岡山県 国立 (特別支援学校) お岡山大学教育学部附 33051F 属特別支援 (高等専門学校) つ津山工業高専33091E 公立 (高等学校) い井原 原33130K う井原 立33171G 宇治 治33165B 宇治 城33102D お岡山朝 日33101F 岡山一 宮33182B 岡山工 業33106G 岡山後 築33188A 岡山城 東33187C 岡山山 33103B 岡山大 探33103A 岡山東 商33108C 岡山 泉33105J

等H
コード表
高等学校

岡山御津 33193H
岡山山南 33109A
岡山久 33144K
か邑笠 33126A
笠岡工業 33127K
笠岡商業 33128H
片勝問 33173C
勝勝鴨 33158K
鴨倉敷天 33154G
倉敷敷工 33146F
倉敷敷古 33111C
倉敷敷城 33114H
倉敷敷商 33183A
倉敷敷南 33116D
倉敷敷南 33190C
倉敷敷市 33167J
倉敷敷青 33110E
倉敷敷中 33113K
倉敷敷南 33112A
倉敷敷鷺 33192K
こ興西 33145H
さ精瀬 33129F
瀬瀬瀬 33175K
瀬瀬瀬 33139C
瀬瀬瀬 33140G
そ社 33132F
社南 33186E
た高南 33133D
高南南 33191A
高南南 33148B
高南南 33170J
高南南 33124E
高南南 33125C
高南南 33121A
高南南 33184J
高南南 33176H
高南南 33177F
高南南 33117B
高南南 33118A
高南南 33119J
高南南 33120B
高南南 33135A
高南南 33160A
高南南 33107E
高南南 33157A
高南南 33189K
高南南 33172E
高南南 33195D
高南南 33180F
高南南 33115F
高南南 33147D
高南南 33142C
(中等教育学校)
お岡山大安寺 33194F
(特別支援学校)
お岡山支 33453H
岡山瀬戸高 33443A
岡山西支 33456B
岡山東支 33441D
岡山南支 33442B
岡山山支 33451A
岡山ろう 33452K
く倉敷琴浦高 33431G
倉敷敷支 33457A
け健康の森学 33460A
せ西備支 33458J
た誕生寺支 33455D
と東備支 33459G
私立 33454F
(高等学校)
お岡山 33523B
岡山学芸館 33514C
岡山県共 33521F
岡山県作 33511J
岡山県高 33516K
岡山県美 33510A
おかやま山 33519D
岡山商科大 33505D
岡山白陵 33522D
岡山理科大 33508J

岡山龍谷 33513E
か川崎医科大 33520H
き吉備高原学 33524A
く倉敷翠松 33509G
こ倉敷光学 33515F
さ山陽女子 33501A
し就清心女 33502K
せ創志学 33517H
そ明誠学 33504F
(中等教育学校)
あ朝日塾 33525J
上記以外の高等学校等 33999H
広島県
国立
(高等学校)
ひ広島大学附 34001E
広島大学附福 34002C
(高等専門学校)
く呉工業高専 34092J
ひ広島商船高専 34091A
公立
(高等学校)
あ安芸府 34121F
安安芸中 34189E
安安芸南 34200K
安安芸北 34197F
い五因日 34207G
お大崎海 34206J
大大崎星 34112G
大大崎竹 34111J
大大崎業 34177A
大大崎北 34132A
大大崎業 34133K
大大崎東 34131C
大大崎戸 34126G
大大崎田 34106B
大大崎計 34115A
大大崎部 34107A
大大崎茂 34113E
大大崎北 34117H
大大崎辺 34152F
大大崎旭 34190J
大大崎北 34194A
大大崎野 34183F
大大崎業 34128C
大大崎業 34129A
大大崎和 34196H
大大崎田 34125J
大大崎原 34124A
大大崎瀬 34119D
大大崎内 34118F
大大崎陽 34182H
大大崎東 34195K
大大崎水 34163A
大大崎業 34114C
大大崎伯 34109G
大大崎南 34151H
大大崎致 34165H
大大崎業 34164K
大大崎下 34156J
大大崎田 34143G
大大崎羅 34140B
大大崎術 34209C
大大崎原 34137B
大大崎海 34136D
大大崎門 34159C
大大崎田 34116K
大大崎城 34162C
大大崎手 34205A

豊田 34185B
に西 34202F
彰館 34171B
ぬ沼 34199B
は廿日市 34108J
廿日市西 34193C
ひ東 34203D
広島 34123B
広島 34208E
広島井 34184D
広島観音 34101A
広島尾道南 34179H
広島工業(市立) 34176C
広島工業(県立) 34104F
広島国泰寺 34102K
広島商業(市立) 34175E
広島商業(県立) 34105D
広島皆実 34103H
ふ福山 34180A
福山華陽 34148H
福山工業 34149F
福山商業 34153D
福山誠之館 34147K
福山明王台 34161E
福山中 34154B
福中東 34181K
福舟入 34173J
福松永 34150K
ま美鈴 34201H
御三三 34135F
三三三 34110A
三三三 34167D
三三三 34166F
む向原 34169A
も基町 34174G
や安古西 34188G
古西 34122D
ゆ油木 34157G
よ湯来南 34198D
田 34168B
(特別支援学校)
お尾道特別 34431B
く呉特別 34462B
さ黒瀬特別 34466E
し西条特別 34454A
さし庄原特別 34463A
ぬ沼隈特別 34465G
は廿日市特別 34455K
ひ広島北特別 34464J
広島中央特別 34451G
広島特別(市立) 34467C
広島特別(県立) 34453C
広島西特別 34456H
広島南特別 34452E
ふ福山北特別 34460F
福山特別 34459B
み三原特別 34461D
私立
(高等学校)
えA I C J 34516E
進 34527A
英数館 34535A
お尾道 34531J
き近畿大学附 34537H
近畿大学附 34529G
(福山校)
銀河学 34534C
く呉青 34540H
こ広島 34503C
さ山陽 34524F
山陽陽 34504A
山陽女学 34515G
し清師 34525D
清水友 34542D
修進 34501G
進進 34506H
す鈴木 34536K
す鈴木 34514J
崇徳 34502E

た武田 34526B
と東林 34539D
な並木学 34541F
の木学院 34543B
のノートルダム 34510F
ひ比治山女 34508D
広島音 34512B
広島学 34520C
広島瀬戸内 34505K
広島工業大 34519K
広島国際 34513A
広島校 34523H
広島三育学 34533E
広島翔洋 34511D
広島新 34517C
広島城北 34521A
広島女学 34509B
広島な 34522K
広島文教女子大 34518A
属
ふ福山 34528J
や安田女 34507F
上記以外の高等学校等 34999C
山口県
国立
(特別支援学校)
や山口大学教育学部附 35051G
属特別支援
(高等専門学校)
う字部工業高専 35092D
お大島商船高専 35093B
と徳山工業高専 35091F
公立
(高等学校)
あ厚狭 35138F
い岩国 35103C
岩国 35106H
岩国 35105K
う岩国 35104A
う字部 35131J
字部 35135A
字部 35134C
字部 35132G
お大津 35133E
小野 35175A
小野 35136K
か華野 35137H
く下松 35117C
下松 35118A
さ西毛 35116E
毛 35113A
毛 35166A
し佐波 35125D
下関 35150E
下関 35160B
下関 35149A
下関 35146G
下関 35147E
す新南 35162J
せ周防大 35172F
た高 35173D
田布 35109B
田布 35174B
ち長徳 35142D
と徳山 35145J
徳山 35119K
徳山 35120C
な豊南 35170K
豊南 35144A
に西 35159J
は萩 35155F
萩商 35171H
ひ光 35115G
光 35164E

響 35163G
ほ防府 35126B
防府商 35127A
防府商 35176J
防府西 35161A
み美北 35151C
美祿 35139D
や柳青 35177G
柳井商 35110F
柳井商 35169F
山口中 35128J
山口農 35129G
山口農 35130A
(中等教育学校)
し下関 35168H
(特別支援学校)
い岩国 35455E
う字部 35454G
し下関 35457A
下関南 35451B
周南 35442C
た田布 35456C
と徳山 35458K
豊浦 35441E
は萩 35459H
ほ防府 35453J
や山口 35443A
山口南 35452A
私立
(高等学校)
う字部 35510A
字部フロンティア大 35513F
学付属香川
進 35511K
さサビエル 35514D
し下関 35515B
下関短期大付属 35518G
松陰 35522E
せ誠英 35505E
精華学 35521G
聖光 35503J
成進 35512H
た高川学 35506C
高川学 35507A
な中村女 35519E
長門 35519E
の野田学 35508K
は萩光塩学 35520J
早梅光学 35517J
や柳井学 35502A
山口県 35509H
山口県 35504G
上記以外の高等学校等 35999J
徳島県
国立
(特別支援学校)
な鳴門教育大学附 36051B
別支援
(高等専門学校)
あ阿南工業高専 36091A
公立
(高等学校)
あ穴吹 36127F
阿南工 36112H
新野 36113F
阿波 36125K
阿波 36124A
い池田 36132B
か板野 36121G
か海部 36141A
こ小島 36123C
小島 36108K

国立
(特別支援学校)
お大分大学教育福祉科 44051 F
学部附属特別支援
(高等専門学校)
お大分工業高専 44091 E

公立
(高等学校)
あ安心院 44152 A
う宇佐佐産業科 44151 B
白白杵商 44125 C
お大分上野城 44126 A
大分雄台 44114 H
大分工商業 44115 F
大分小峰 44116 D
大分西崎 44121 A
大分豊府 44158 K
大分豊鶴 44113 K
大分豊舞 44156 C
大分豊舞 44106 G
き玖珠農 44140 G
く玖珠農 44162 H
けさ佐伯伯鶴豊科 44129 F
し情報風 44159 H
そ爽高竹津鶴崎 44164 D
た久崎 44101 F
つ津鶴崎 44138 E
な中津津 44147 D
の中日出 44163 F
ひ日出 44143 A
ひ日出 44107 E
ひ日出 44142 C
へ別府府 44143 A
別府府 44144 K
別府府 44111 C
別府府 44155 E
別府府 44109 A
別府府 44157 A
み森重 44160 A
も山香 44141 E
ゆ由布 44108 C
ゆ由布 44120 B

(特別支援学校)
う宇佐支 44455 D
白杵支 44456 B
お大分生支 44441 D
し新生支 44457 A
な中津支 44450 C
へ別府支 44458 J
み南石垣支 44459 G
も南石垣支 44451 A
ろ南石垣支 44452 K

私立
(高等学校)
い岩田 44512 G
お大分国際情報 44502 K
大分東明 44504 F
し昭和学 44510 A
た竹田 44515 A
と藤園 44507 A
に日本文科大学附属 44513 E
ひ九州龍谷 44506 B
ふ福徳学 44501 A
府内 44518 F

へ別府溝部学園 44511 J
め明豊 44517 H
や柳ケ浦 44508 J
よ楊志館 44503 H

上記以外の高等学校等 44999 H

宮崎県

国立
(高等専門学校)
み都城工業高専 45091 A

公立
(高等学校)
い飯門 45139 J
か小峰 45107 A
か小峰 45136 D
さ西都 45147 K
さ西都 45115 A
た佐原 45143 G
た高千穂 45101 A
た高千穂 45112 G
た高千穂 45113 E
つ都農 45111 J
と妻富 45114 C
と富島 45108 J
と日南 45148 H
の延岡 45102 K
の延岡 45105 D
の延岡 45146 A
の延岡 45106 B
ひ日向 45110 A
ひ日向 45109 G
ふ福本 45129 A
ほ本庄 45116 K
み都城 45130 E
み都城 45134 H
み都城 45133 K
み都城 45132 A
み都城 45131 C
み宮崎 45117 H
み宮崎 45121 F
み宮崎 45142 J
み宮崎 45118 F
み宮崎 45122 D
み宮崎 45120 H
み宮崎 45123 B
み宮崎 45124 A
み宮崎 45119 D

(中等教育学校)
こ五ヶ瀬 45145 C

(特別支援学校)
あ赤江まつばら支 45456 H
あ清武せいりゅう支 45442 H
こ児湯るびなす支 45434 G
に日南くろしお支 45441 K
の延岡しろやま支 45433 J
ひ日向ひまわり支 45432 A
みみなみのかぜ支 45431 B
み都城きりしま支 45458 D
み都城さくら聴覚支 45453 C
みみやざき中央支 45455 K
み明星視覚支 45452 E

私立
(高等学校)
こ小林 45510 F
こ聖心ウルスラ学園 45513 A
に日南学 45511 D
に日章学 45505 K
に日章学 45515 G
の延岡学 45507 F
ひ日向学 45512 B
ほ鶴翔 45504 A
み都城 45508 D

都城聖ドミニコ学園 45514 J
都東 45509 B
宮崎学 45502 E
宮崎第一 45506 H
宮崎日本大 45503 C

上記以外の高等学校等 45999 C

鹿児島県

国立
(特別支援学校)
か鹿児島大学教育学部 46051 G
附属特別支援
(高等専門学校)
か鹿児島工業高専 46091 F

公立
(高等学校)
あ奄美 46166 A
い伊佐農 46139 D
い伊集院 46122 K
い出水 46136 K
い出水 46137 H
い出水 46179 C
い出水 46123 H
い出水 46110 F
い出水 46178 E
い出水 46150 E
い出水 46112 B
い出水 46138 F
い出水 46165 C
い出水 46167 K
い出水 46173 D
い出水 46187 D
い出水 46188 B
い出水 46175 A
い出水 46107 F
い出水 46176 J
い出水 46177 G
い出水 46114 J
い出水 46103 C
い出水 46106 H
い出水 46108 D
い出水 46143 B
い出水 46144 A
い出水 46116 E
い出水 46117 C
い出水 46155 F
い出水 46157 B
い出水 46181 E
い出水 46156 D
い出水 46142 D
い出水 46118 A
い出水 46193 J
い出水 46104 A
い出水 46124 F
い出水 46153 K
い出水 46102 E
い出水 46154 H
い出水 46146 G
い出水 46180 G
い出水 46169 F
い出水 46120 C
い出水 46189 A
い出水 46151 C
い出水 46184 K
い出水 46149 A
い出水 46192 A
い出水 46125 D
い出水 46126 B
い出水 46148 C
い出水 46186 F
い出水 46191 B
い出水 46194 G
い出水 46158 A
い出水 46101 G
い出水 46190 D
い出水 46134 C

は隼人工業 46145 J
ふ吹上 46121 A
ふ福枕 46185 H
まみ南 46113 A
め明 46159 J
や明屋 46195 E
や山 46164 E
よ与論 46174 B

(特別支援学校)
い出水 46441 E
指宿養護 46431 H
お指宿養護 46458 K
か鹿児島特別支援 46432 F
か鹿児島盲 46451 B
か鹿児島養護 46453 J
か鹿児島ろ 46452 A
か鹿児島木 46455 E
か鹿児島屋 46457 A
か鹿児島野 46454 G
か鹿児島台 46456 C
か鹿児島子 46433 D
か鹿児島養護 46442 C
か鹿児島之原 46464 D

私立
(高等学校)
い池田学 46522 E
い出水 46514 D
お大光明学 46515 B
か鹿児島 46505 E
か鹿児島育英館 46523 C
か鹿児島修学館 46524 A
か鹿児島実業 46501 B
か鹿児島純心女 46506 C
か鹿児島城 46503 J
か鹿児島情報 46507 A
か鹿児島第一 46516 A
か鹿児島中 46519 E
か鹿児島神学 46511 K
か鹿児島志 46521 G
か鹿児島高等 46520 J
か鹿児島南 46502 A
か鹿児島第二 46517 J
か鹿児島風 46510 A
か鹿児島おぞら 46525 K
か鹿児島サー 46508 K
か鹿児島桜 46509 H
か鹿児島いめい 46512 H

上記以外の高等学校等 46999 J

沖縄県

国立
(高等専門学校)
お沖縄工業高専 47091 A

公立
(高等学校)
い石川 47113 F
い石川 47101 B
い石川 47158 F
い石川 47106 C
い石川 47154 C
い石川 47140 C
い石川 47124 A
い石川 47131 D
い石川 47105 E
い石川 47157 H
い石川 47156 K
い石川 47153 E
い石川 47160 H
い石川 47114 D
い石川 47149 G
い石川 47119 E
い石川 47152 G
い石川 47144 F
い石川 47161 F
い石川 47110 A

し首里 47104 G
し首里 47155 A
し首里 47102 A
し首里 47142 K
し首里 47123 C
し首里 47134 J
し首里 47145 D
し首里 47108 K
し首里 47150 A
し首里 47115 B
し首里 47163 B
し首里 47103 J
し首里 47127 F
し首里 47162 D
し首里 47122 E
し首里 47159 D
し首里 47128 D
し首里 47139 K
し首里 47133 A
し首里 47141 A
し首里 47143 H
し首里 47109 H
し首里 47118 G
し首里 47117 J
し首里 47135 G
し首里 47112 H
し首里 47107 A
し首里 47146 B
し首里 47129 B
し首里 47120 J
し首里 47130 F
し首里 47164 A
し首里 47125 K
し首里 47116 A
し首里 47121 G
し首里 47138 A
し首里 47137 C
し首里 47147 A
し首里 47148 J
し首里 47111 K

(特別支援学校)
あ泡瀬特別支援 47442 J
お大平特別支援 47454 B
お沖縄高等特別支援 47463 A
お沖縄 47452 F
お沖縄ろ 47451 H
か鏡が丘特別支援 47453 D
か桜野特別支援 47441 A
し島尻特別支援 47457 G
し那覇特別支援 47456 J
し那覇特別支援 47443 G
し西崎特別支援 47461 E
み美咲特別支援 47455 A
み宮古特別支援 47458 E
も森川特別支援 47462 C
や八重山特別支援 47460 G

私立
(高等学校)
お沖縄カトリック 47507 G
お沖縄尚学 47501 H
こ興南 47503 D
し昭和薬科大学附属 47505 A
や八洲学園大学国際 47506 J

上記以外の高等学校等 47999 D

H
高等学校
コード表

2 高等学校卒業程度認定試験等, 外国の学校等, 文部科学大臣の指定した者, 認定, 在外教育施設, 専修学校の高等課程

51000K	高等学校卒業程度認定試験	高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成 26 年 3 月 31 日までに合格見込みの者
	大学入学資格検定	大学入学資格検定に合格した者
52000E	外国の学校等	外国において, 学校教育における 12 年の課程を修了した者及び平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者, 又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
53000A	文部科学大臣の指定した者	海技教育機構(旧海員学校)の本科を卒業した者及び平成 26 年 3 月卒業見込みの者, 国際バカロレア資格取得者, アビトゥア資格取得者, バカロレア資格(フランス共和国)取得者等
54000F	認定	大学において, 個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で, 平成 26 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの いわゆる「飛び入学」で大学に入学した者(学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者)であって, 当該者をその後に入学者とする大学において, 大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
55000A	在外教育施設	文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
56000G	専修学校の高等課程	専修学校の高等課程を修了した者及び平成 26 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

志望大学の選抜実施日程

大学入試センター試験参加大学の平成 26 年度入学者選抜の主な実施日程は次のとおりです。

(1) 国公立大学

入学者選抜要項発表	【平成 25 年】 7 月 31 日（水）まで
募集要項発表	12 月 15 日（日）まで
推薦入試（大学入試センター試験を課さない場合）の結果発表（実施大学のみ）	【平成 26 年】 1 月 24 日（金）まで
出願期間（前期日程，後期日程，公立大学中期日程への出願）	1 月 27 日（月）から 2 月 5 日（水）まで
第 1 段階選抜（前期日程），推薦入試（大学入試センター試験を課す場合），AO 入試の結果発表（実施大学のみ）	2 月 12 日（水）まで
第 1 段階選抜（公立大学中期日程）の結果発表（実施大学のみ）	2 月 20 日（木）まで
国公立大学の前期日程試験実施	2 月 25 日（火）から
第 1 段階選抜（後期日程）の結果発表（実施大学のみ）	2 月 28 日（金）まで
公立大学の中期日程試験実施	3 月 8 日（土）以降
公立大学の前期日程合格発表	3 月 1 日（土）から 3 月 10 日（月）まで
国立大学の前期日程合格発表	3 月 6 日（木）から 3 月 10 日（月）まで
国公立大学の後期日程試験実施	3 月 12 日（水）以降
公立大学の中期日程合格発表	3 月 20 日（木）から 3 月 23 日（日）まで
国公立大学の後期日程合格発表	3 月 20 日（木）から 3 月 24 日（月）まで

(注) 選抜実施日程は大学によって上表と異なる場合があるので、必ず各大学の募集要項等で確認してください。

(2) 私立大学・公私立短期大学

大学入試センター試験に参加する私立大学・公私立短期大学の入学者選抜の実施日程については、大学入試センター試験の実施前に出願受付を行う大学や 2 月以降に出願受付を行う大学など様々です。それぞれの実施日程は、各大学の募集要項等で確認してください。

こんなときは？

分からない！	出願資格（証明書類）	→ p. 6
	出願方法	→ p.11
	志願票の記入方法	→ p.16
	検定料等の払込み方法	→ p.21
届かない！	確認はがき	→ p.23
	受験票	→ p.26
変更したい！	住所，氏名，電話番号の変更	→ p.30
再発行してほしい！	受験票・成績請求票	→ p.31
追加発行してほしい！	成績請求票（国公立AO入試用，私立大学・公立短期大学用のみ）	
過年度成績利用大学に出願したい！	過年度成績請求票発行	
高卒認定について知りたい！	文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課認定試験第二係 ☎03-5253-4111（代）	

受験案内を読んでも分からないことがある！	<p>→ 大学入試センターホームページをご覧ください。 「センター試験Q&A（よくある質問）」 http://www.dnc.ac.jp/modules/faq/</p> <p>モバイルサイトもあります → http://www.dnc.ac.jp/i/</p> 
	<p>→ ホームページを見ても分からない場合は… 志願者問い合わせ専用電話 TEL 03-3465-8600 9:30～17:00（土・日曜，祝日，12月27日～1月6日を除く）</p>

〒153-8501 東京都目黒区駒場2-19-23
独立行政法人 大学入試センター事業第1課
<http://www.dnc.ac.jp/>

非売品